

宮整広報

CONTENTS

健康いきいき運動教室	1
平成22年保険全体研修	4
健康保険組合連合会宮城連合会情報交換会	6
文部科学大臣杯争奪 第19回日整全国少年柔道大会	7
生涯学習講習会・都道府県会議開催	8
第19回日本柔道整復接骨医学会学術大会参加報告	9
宮城県「柔道整復学」構築研究委員会報告	11
「みやぎのみまつり」参加報告	31
文化の日表彰 小関惺皓会員受賞	32
第8期柔整スクールスタート	33
新入会員紹介	35
風見鶏	37
SVM活動報告 (H22・9～H22・12)	38
会務報告 (H22・9～H22・12)	39
宮城県「柔道整復学」構築学会 賛助会員	40
宮城県「柔道整復学」構築学会 投稿・発表規定	52
訃報	55
編集後記	56

健康いきいき運動教室

平成二十二年十月二十四日(日)開催の「健康いきいき運動教室」は、各会場とも多数の参加者があり、スケジュールが遅れるほどの大盛況となり成功裏に終了する事ができました。

ロコモティブシンドローム、メタボリックシンドロームの解消、精神安定保全のために簡単な運動が大きな効果を生むこと、更には整・接骨院に通院していただくことの利点や趣旨を、多くの市民のみなさんにご理解いただけたものと確信しております。

今回の企画も他の行事と同様に、公益社団法人を目指す我々の活動の中で、大切な一つとして更なる発展をさせていかなければならないと考えております。

健康いきいき運動教室参加者

三会場で開催 社団会員五十五名、準会員・スタッフ三十二名、一般参加者百二十五名の参加がありました。

介護保険委員会





仙台会場



大崎会場



岩沼会場



大崎会場



平成二十二年保険全体研修報告

平成二十二年十月十七日(日) フォレスト仙台

平成二十二年年度保険全体研修が、十月十七日(日)フォレスト仙台において行われました。

第一部は、東北厚生局 指導監査課「雪下秀雄 医療指導監視監査官」からの集団指導が行なわれ、「柔道整復師の療養費払について」と題し、

- 一. 健康保険法における療養の給付について（健康保険法第63条第1項、健康保険法第87条）
- 二. 柔道整復師の保険給付



- 三. 柔道整復療養費の算定基準の見直し等について
- 四. 医療保険における柔道整復師の責務（協定書別紙第2章7、8）
- 五. 保険施術の取扱い（協定書別紙第3章14、16、19、22）
- 六. 領収証及び明細書の交付（協定書別紙 第3章17）

七、指導監査について（協定書別紙第8章37、38）

八、事務手続（届出書 様式第1号、様式第2号、様式第2号の2、様式第4号、選任届）

これらの各項目について講習が行なわれました。

第二部は、「認知症サポーター養成講座」を社会福祉法人東北福祉会 せんだんの里 在宅支援部長の設楽 順一氏を講師に迎え開催。「認知症を知り地域をつくる百カ年」キャン



ペーンの一環である「認知症サポーター百万人キャラバン」は、認知症を理解し、認知症の人や家族を見守る認知症サポーターを1人でも増やし、安心して暮らせる町づくりを市民の手で展開するという趣旨のもと全国で実施されています。当会としても、日常的に整骨院の業務を行う中に於いて、認知症患者に接する機会が多い業務。認知症の基礎知識を今一度学び、認知症サポーターとして今後の柔道整復師の活動に繋げるべくこの講座は開催されました。

第三部は保険部による、会員質疑応答並びに宮城県柔道整復療養費審査委員会から、保険取扱いに関する指摘事項等の注意点について説明をいたしました。

平成二十二年度の東北厚生局による保険全体研修の受講者は、三百二十名を数え、85%の高い受講率となりました。また、当日の受講者名簿は、東北厚生局の指導により翌日提出いたしました事をご報告いたします。



尚、当日の欠席会員に対しての補講は当初個別指導を原則としていたことから、開催出来ない状況でしたが、東北厚生局との折衝により欠席会員全員受講の約束を条件に、十一月十三日・十四日の両日開催の了承を頂き、欠席会員全員の補講を終了しました事を申し添えます。

保険部

健康保険組合連合会宮城連合会情報交換会

平成二十二年十月二十六日(火)

健康保険組合連合会宮城連合会(以下、健保連宮城)と社団法人 宮城県柔道整復師会(以下、社宮城県柔整師会)の情報交換会が十月二十六日に開催され、今回は新たな試みとして健保連宮城で一部組合事務担当責任者の方々にも参加頂き、三十名という大人数での開催となりました。

○健康保険組合連合会宮城連合会
東北電力、七十七銀行、河北新報、宮城交通、東北しんきん、東北薬業、宮城県自動車販売、仙台銀行、仙台卸商、東北セミコンダクタ、全国印刷工業、日生協、民間放送の十三組合十九名、健保連宮城事務局二名

○社宮城県柔道整復師会

豊嶋会長、中川副会長、木村副会長、櫻田統括筆頭理事、松元、亀井、稲葉、目時、大坂理事の九名

会議冒頭は、社宮城県柔整師会「平成二十一年度事業報告」と題し、大坂

事業部長から公益事業の一環として取り組んでいる、SVM活動、子供とお年寄りの避難所、ミニ学会、保険全体研修、柔道大会等について映像を交えながら紹介。

次に目時学術部長から「会員の資質向上に対する取り組み」と題し、柔整スクールについて、一般講座(学術、経営、教養)、コース講座(中枢疾患とりハ)、必修講座(新入会員に十五講座の義務化)と大きく三つの講座で展開中である旨の説明。引き続き宮城県「柔道整復学」構築学会について報告となり、今年は過去最高の七百四十六名の参加者があり、市・県民講座と題しての公開講座やAED講習会等を開催。

全会員が生涯学習に積極的に取り組み、質の高い柔道整復術の提供を目指し、会員一人ひとりが常に研鑽に努めている事。社宮城県柔整師会が公益法人としての社会的責任を果たし、関係各位の協力体制を整えていること。又柔

道整復療養費の適正化に積極的に努めている旨を健保連宮城各組合に強くご理解を求めました。

今回会議の本旨は、平成二十二年度の柔道整復療養費算定基準の見直し事項の確認と遵守について。健保連宮城から質問・要望事項として九項目十二質問の提示、患者または柔道整復師への照会調査例・今後改善を求める事項等の質疑があり、保険部長松元より各項目毎の質疑に対する説明をいたしました。続いて社宮城県柔整師会からの質疑・要望事項に対し、蜂谷常務理事よりご回答を頂き、最後はその他の意見交換に入り、当会からは患者照会の質疑内容の矛盾、柔道整復療養費取扱いに関する厚労省からの追加解釈事例を交えて要望等のご理解を求めました。

健保連宮城・社宮城県柔整師会共に今後の柔道整復療養費の適正化に向け全力で取り組む中で、相互理解と協力及びより良い信頼関係を築く為の白熱した会議が終了しました。この度の、情報交換会の成果が大いに確認されたことを確信し、ご報告といたします。

保険部

文部科学大臣杯争奪

第19回

日整全国少年柔道大会

宮城県チーム惜敗

平成二十二年十月十一日(日)、快晴の空の下、講道館において第十九回日整全国少年柔道大会が盛大に開催されました。

当県からは、宮城県予選において百十五チームの頂点に立った八木山柔道愛好会チームが晴れの代表として出場をしました。

宮城県チームは、一回戦で東京A



チームと対戦し善戦しましたが、惜しくも敗退しました。敗れはしましたが、体格が一回りも二回りも大きな相手選手と堂々互角に渡り合ったその勇姿、更には礼節を重んじたその態度が、昨年、宮城県チームが受賞したフェアプレー賞に匹敵するすばらしい内容でした。

八木山柔道愛好会チームにおかれましては、今回の経験を活かし、今後ますます精進を重ねていただきませうとご期待し、大会のご報告とさせていただきます。



せていただきます。

尚、厚生労働大臣杯争奪第三十四回日整全国柔道大会、三十歳代の代表として選抜された佐藤昭彦会員は負け知らずの好成績で東北チームを牽引されましたことを一緒にご報告をさせていただきます。

大会の結果

- | | | | |
|-----|------|-----|-----|
| 優勝 | 神奈川県 | 敢闘賞 | 新潟県 |
| 準優勝 | 奈良県 | | 宮崎県 |
| 三位 | 東京都A | | 大分県 |
| | 徳島県 | | 岐阜県 |
| | | | 広島県 |

生涯学習講習会・都道府県会議開催

平成二十二年十月十日(日) 日本柔道整復師会会館

平成二十二年十月十日(日)東京都の日本柔整会館に於いて生涯学習講習会都道府県会議が開催されました。初めに、全国ボランティア活動報告として『東京ブロックにおけるボランティア活動の現状について』と題して(社)東京都柔道接骨師会の久米信好会員から報告が行われました。



続いて、生涯学習都道府県会議が行われ『生涯学習のあり方』に関して、左記四項目について検討が行われました。

- (一) 生涯学習・ボランティア活動単位取得要綱について
- (二) 平成二十一年度生涯学習・ボランティア活動単位取得報告書について
- (三) 休日診療に関するアンケート(集計)について
- (四) 生涯学習の歩みについて

特別講演には『柔道整復学の確立に向けて』と題されて富山大学柔道整復(神経・整復)学講座研究顧問システム情報科学講座教授、西条寿夫先生から現在進行形の貴重なご講演があり『笑いのある人生』と題されて、落語家の三遊亭貴楽師匠による接骨院で日頃の会話に役立つ

ウエットに富んだご講演をいただきました。これらの内容に關しましては、何かの形にして当会員の皆様に還元させていただくことを考えています。

広報部



(社)日本柔道整復師会会館

鶯谷駅から徒歩五分、上野駅公園口からでも徒歩十分と交通の便が良く、徳川家の菩提寺である寛永寺が角隣と、素晴らしい環境下にある。

第19回日本柔道整復接骨医学会 学術大会参加報告

平成22年9月19日(日)・20日(月)
富山国際会議場



日本柔道整復接骨医学会の学術大会が、本年は平成二十二年九月十九日(日)・二十日(月・祝)、富山市の富山国際会議場にて開催されました。学術大会の内容の詳細につきましては、皆様にすでに郵送されております同医学会広報誌のとおりですが、実際に会場内におりますと、昨年の大阪大会同様、若い会員中心に参加者が随分増加してきていることを実



感いたします。分科会でも人気の高い委員会発表になりますと、約百席ほどの座席が満員で、さらに立ち見がその周囲を取り囲んで…といったような、大変熱気あふれる状況となっております。数の過剰が言われて久しい昨今にあつて、生き残りをかけて、皆、必死に情報収集や自分磨きをしているようにも感じられました。大変な時代ではありますが、こうい

う姿勢こそが私達のレベルアップ、グレードアップへと確実に繋がってゆくわけですから、災い転じて福となすといったところででしょうか。

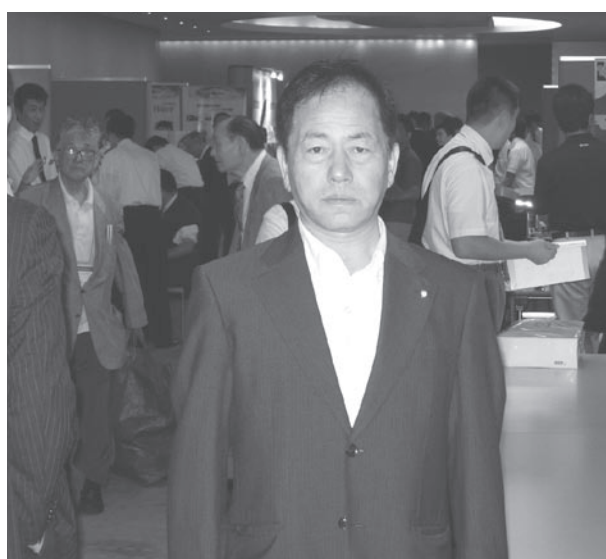
富山という遠方での開催でしたので、東北からの参加者は多くなかったため、知らない顔ぶればかりの中、会場内で宮城県の会員の方々とバツタリ出くわす場面もあり、旧友に出会えたような気持ちがかみ上げてきました(笑)。

最後になりますが、大変すばらしい研究発表をされました岩佐和之会員、吉本豊会員、庄子和良会員にお



かれましては、本当にお疲れさまでした。今後益々、研究活動に磨きをかけ、ご活躍されますことをご祈念申し上げます。

学術部



宮城県「柔道整復学」構築研究委員会報告

「はじめに」

宮城県「柔道整復学」構築研究委員会 委員長 岩佐 和之

今回、第1次構築研究委員会の中間報告を行うことができたことは第1次委員の皆様と名誉副会長、前特別顧問佐藤 捷先生のご尽力のおかげと感謝の気持ちが絶えない。

酒井 賢一委員の筋収縮運動中に起きる筋腱中の応力、破壊等の発生機序の力学的考察は亜急性損傷における損傷が力学的にどこに起きやすいかを物理学的に証明してくれる可能性がある。それを基に考えると庄子和良委員のアンケート調査が臨床でどこに損傷が実際に起きているか？どの程度のものか？の統計を取るために必要となる。会員の協力なしにはできないことで会員皆様のご協力に感謝とますますのご協力をお願いしたい。また証明するための「言葉」用語の問題を解消しなければ医学会、社会に認められない。柔道整復師の使う言葉が一般的に使われる意味と違うことが多いからだ。これを解決しないことには発表しても理解されなくなる可能性が大きく、「柔道整復学」の構築に多大な障害となることが考えられる。これに新井田一吏委員が真正面から取り組んでいる。

2次委員会に引き継がれた事項は問題が山積しているが1次委員の志を受け継ぎ柔道整復学の構築に一步でも近づくために皆様のご協力をお願いしながら二次委員とアドバイザー一同、そして特別顧問の鈴木省三先生のご指導を仰ぎながら粛々と続けていきたい。

診断法の客観化に関する考察

前特別顧問 佐藤 捷

1. 問題の所在

柔道整復業務における測定・評価の分野の弱点は歴史的事実であり、このことはすでに委員会特別顧問の佐藤が分析したとおりである。1)

しかし、現今の社会情勢、住民の医療への意識、検査診断技術への向上、医療経済学的背景等を考慮すると、「ダメって座ればピタリと当たる」方式だけではEBMへは接近できない。

とくに、軟部組織損傷における時間的、空間的推移と質的鑑別については早急にその評価・診断法の明瞭さを確保する必要がある。

この点で近年急速に普及しつつある超音波診断法は、整形外科とともに運動器を扱う柔道整復分野にとって強力な助手となると考えられる。

2. 超音波診断法

軟部組織の動的画像化の技術向上には卓越したものがあり、現在無侵襲の検査方法として

は、驚くべき微細なレベルにまで達している。産婦人科系、内科系に比べると出発はおくれたが、今後すばらしい展開となろう。

超音波診断法は、体内の1断面について、超音波を發しその反射を捉えて画像を合成し、それにより形態診断する技法であるが、今日では、体内の組織の微細な動きをとらえる事が出来る。

超音波診断法の長所は、①人体、とくに生殖腺への影響がない。②検査に疼痛や危険を伴わない。③リアルタイムの動的検査が可能である。④カラードップラーを使用すれば血流の計測の可能である。

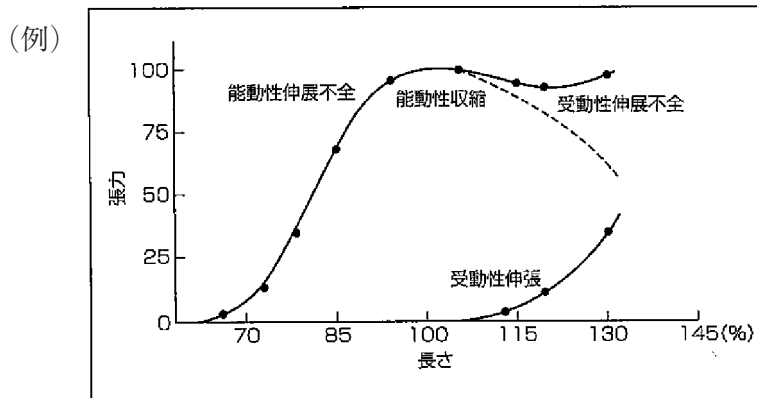
3. われわれに必要なこと

i) 軟部組織の立体構造も含めて、硬・軟部組織の自家筋力・外力による変形と可塑性について力学的によく理解しておくこと。

(例) 圧縮応力、応力分散、作用反作用の法則

ii) 業務上頻繁にぶつかる“亜急性”の疾患、肉ばなれの本態、筋腱移行部にむけるこれらの組織の生きたヒトの動態、関節をまたぐ損傷の鑑別、などを検討する上で、そのリアルな動態(画像)を知ること。

iii) i)、ii)をもとにして、詳細な鑑別診断の(柔整的)指針を得ること。



※ Blix 曲線 (長さ 100 は安静時長)
(島津, 1999. P87) 2)

筋の粘弾性体としての性質から、延性抵抗、弾性抵抗が加わり、過度な伸展時に張力は増加する。

こういう現象をドップラーでどう証明するか、要検討である。

<文献>

- 1) 佐藤 捷：柔道整復‘学’への地域的取り組み. 帝京大学スポーツ医療研究.1 (1):29-32.2009
- 2) 島津 晃：キネシオロジーよりみた運動器の外傷. 金原出版, 1999.

疾患の重症度評価に関するフィールドワーク

宮城県「柔道整復学」構築研究委員会 庄子 和良

はじめに柔道整復学構築研究委員会では、これまで、通算6回のアンケート調査を行い、疾患の重症度をどのように施術側が判断、評価しているか、実情を知るため調査を繰り返してきた。第1回、第2回では、A. 腰痛、B. 背部痛、C. 肩頸部痛、D. 頸痛について調査し、第3回、第4回ではA. 腰痛について第1回アンケートの曖昧な部分について調査、第5回、第6回ではB. 背部痛、C. 肩頸部痛、D. 頸痛について第1回アンケートの曖昧な部分について調査した。

また、第1回アンケート調査については、佐藤捷前特別顧問より宮整広報No.85にて報告、第2回、第3回、第4回アンケート調査の結果については、第3回宮城県「柔道整復学」構築学会、第1回ミニ学会にて報告した通りである。今回は第5回、第6回アンケート調査の結果について報告する。

調査方法

第1回アンケート調査(B. 背部痛、C. 肩頸部痛、D. 頸痛)で曖昧な項目について、デルファイ法に基づき、1回目(通算第5回)アンケート調査の回答者に、結果を考慮して2回目(通算第6回)回答を得た。

調査は宮城県柔道整復師会会員全員(370名)に質問紙により郵送で回答を得た。

結果

「趣旨」 各施術所において、・疾患の重症度・を、どのように施術者側が判断、評価しているか、実情を知ること。

今回の調査

- B 背部痛(ただし、肩甲骨周囲を中心として胸部背面の筋を主体とする症例のみについて回答して下さい。また亀背、突背、円背(脊柱後彎症)、側彎(脊柱側彎症)や、肋間神経痛、ヘルペスなど他病歴により発症していると思われる症例、過去2ヶ月以内に同じ部位を繰り返し受傷しているもの、受傷日から初診日まで10日以上経過した症例は除く)
- C 肩頸部痛(ただし、頸部痛(肩こり様症状)など、肩甲骨上部の筋を主体とする症例のみについて回答して下さい。また肩関節周囲炎、四十肩五十肩などや、胸部出口症候群、頸椎症、関節リウマチなど他病歴により発症していると思われる症例、過去2ヶ月以内に同じ部位を繰り返し受傷しているもの、受傷日から初診日まで10日以上経過した症例は除く)
- D 頸痛(ただし、頸椎部を中心として痛い症例(寝違えや肩こり様症状)など首(頸部)の筋を主体とする症例のみについて回答して下さい。また斜頸、ダウン症候群、関節リウマチなどや、後縦靭帯骨化症など他病歴により発症していると思われる症例、過去2ヶ月以内に同じ部位を繰り返し受傷しているもの、受傷日から初診日まで10日以上経過した症例は除く)

B 背部痛

前回結果

@肩甲骨内側および周囲を含む運動痛、頸部、上肢も付随して

- 1 動きに伴い痛みがあるが、作業することができる (軽度)
- 2 痛むのでゆっくりとした動きだが、動かすことができる (中等度)
- 3 痛みにより動かすことが困難である
中等度(3) 52.0%
重 度(3) 48.0%
- 4 痛みが激しく、疼痛緩和(逃避)姿勢をとる (重度)
(上肢外転、伸展(後屈)、両肩伸展、肩甲骨を寄せる)

@肩甲骨内側及び周囲を含む運動痛(肩甲帯) 3 痛みにより動かすことが困難である

1) 肩甲部の屈曲、伸展、挙上、引き下げ

- | | | |
|-----|------------------------------|-------------|
| 1-1 | 痛みはあるが、すべての方向に動かすことが出来る | 1-1 (軽 中 重) |
| | (1回目アンケート調査結果 軽94% 中2% 重0%) | |
| | (2回目アンケート調査結果 軽92% 中5% 重0%) | |
| 1-2 | 屈曲、伸展、挙上、引き下げの何れか1方向だけ症状が出る | 1-2 (軽 中 重) |
| | (1回目アンケート調査結果 軽67% 中31% 重0%) | |
| | (2回目アンケート調査結果 軽70% 中26% 重0%) | |
| 1-3 | 〃 2方向だけ症状が出る | 1-3 (軽 中 重) |
| | (1回目アンケート調査結果 軽10% 中85% 重3%) | |
| | (2回目アンケート調査結果 軽7% 中89% 重3%) | |
| 1-4 | 〃 3方向に症状が出る | 1-4 (軽 中 重) |
| | (1回目アンケート調査結果 軽3% 中40% 重54%) | |
| | (2回目アンケート調査結果 軽1% 中43% 重53%) | |
| 1-5 | 〃 すべての方向に症状が出る | 1-5 (軽 中 重) |
| | (1回目アンケート調査結果 軽2% 中8% 重88%) | |
| | (2回目アンケート調査結果 軽1% 中5% 重91%) | |

2) 肩甲部の屈曲、伸展、挙上、引き下げ

- | | | |
|-----|-------------------------------|-------------|
| 2-1 | 何れかの方向に痛みが有るが、100%程度動かすことができる | 2-1 (軽 中 重) |
| | (1回目アンケート調査結果 軽94% 中2% 重1%) | |
| | (2回目アンケート調査結果 軽95% 中2% 重0%) | |

- 2-2 何れかの方向に痛みが有るが、70%程度動かすことができる 2-2 (軽 中 重)
 (1回目アンケート調査結果 軽69% 中29% 重1%)
 (2回目アンケート調査結果 軽73% 中26% 重0%)
- 2-3 何れかの方向に痛みが有るが、50%程度動かすことができる 2-3 (軽 中 重)
 (1回目アンケート調査結果 軽5% 中89% 重5%)
 (2回目アンケート調査結果 軽5% 中91% 重3%)
- 2-4 何れかの方向に痛みが有るが、30%程度動かすことができる 2-4 (軽 中 重)
 (1回目アンケート調査結果 軽3% 中58% 重39%)
 (2回目アンケート調査結果 軽3% 中63% 重34%)
- 2-5 何れかの方向に痛みが有るが、10%程度動かすことができる 2-5 (軽 中 重)
 (1回目アンケート調査結果 軽4% 中5% 重90%)
 (2回目アンケート調査結果 軽3% 中3% 重93%)
- 2-6 全ての方向に痛みが有り、動かすことができない 2-6 (軽 中 重)
 (1回目アンケート調査結果 軽3% 中1% 重94%)
 (2回目アンケート調査結果 軽3% 中0% 重95%)

3) 患側の肩関節を外転して、肩甲部の屈曲、伸展、挙上、引き下げの何れかの方向に痛みがあるが

- 3-1 患側の肘屈曲中間位として、肩関節90度程度まで外転できる 3-1 (軽 中 重)
 (1回目アンケート調査結果 軽87% 中15% 重0%)
 (2回目アンケート調査結果 軽91% 中10% 重0%)
- 3-2 〃、肩関節60度程度まで外転できる 3-2 (軽 中 重)
 (1回目アンケート調査結果 軽28% 中69% 重2%)
 (2回目アンケート調査結果 軽22% 中76% 重1%)
- 3-3 〃、肩関節30度程度まで外転できる 3-3 (軽 中 重)
 (1回目アンケート調査結果 軽3% 中60% 重35%)
 (2回目アンケート調査結果 軽4% 中64% 重30%)
- 3-4 〃、肩関節10度程度まで外転できる 3-4 (軽 中 重)
 (1回目アンケート調査結果 軽1% 中13% 重85%)
 (2回目アンケート調査結果 軽2% 中6% 重91%)
- 3-5 痛みにより、外転することができない 3-5 (軽 中 重)
 (1回目アンケート調査結果 軽0% 中4% 重94%)
 (2回目アンケート調査結果 軽1% 中3% 重94%)

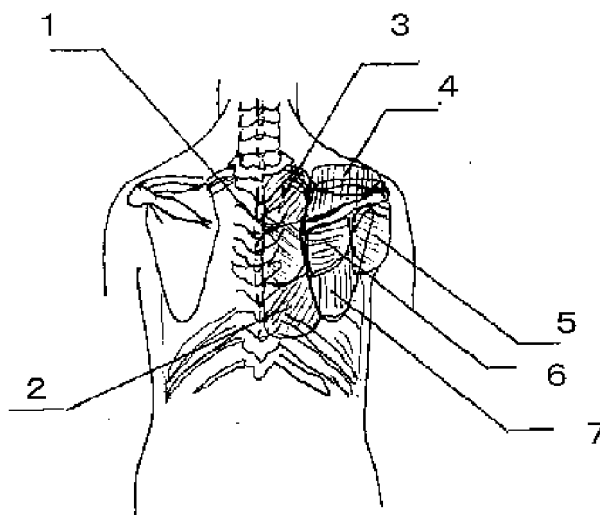
前回結果

@痛みの広さ(ペインマップ)による程度

- | | |
|---|--------------|
| 1 肩甲骨内側の狭い範囲の痛み (軽度) | |
| 2 肩甲骨内側およびその周囲の痛みを含む | 軽度(2) 46.4% |
| | 中等度(2) 53.6% |
| 3 2を中心として頸部なども痛い | 中等度(3) 60.0% |
| | 重度(3) 40.0% |
| 4 背部を中心として、頸部、腰部、側胸部など、広範囲に痛みが放散する (重度) | |

@痛みの広さ(ペインマップ)による程度

2・肩甲骨内側(図1)およびその周囲の痛みを含む 3・2(図1)を中心として頸部なども痛い



(図1)

1 肩甲骨内側(図1)およびその周囲の痛み

(左右どちらか一側の場合も両側の場合も両方合わせて何箇所か痛い場合についてお答え下さい)

1-1 (図1の7箇所の中で一箇所が痛い) 1 (軽 中 重)

(1回目アンケート調査結果 軽90% 中5% 重1%)

(2回目アンケート調査結果 軽92% 中3% 重1%)

1-2 (図1の7箇所の中で二箇所が痛い) 2 (軽 中 重)

(1回目アンケート調査結果 軽73% 中21% 重2%)

(2回目アンケート調査結果 軽75% 中19% 重2%)

1-3 (図1の7箇所の中で三箇所が痛い)	3 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽9% 中81% 重8%)	
(2回目アンケート調査結果 軽4% 中88% 重7%)	
1-4 (図1の7箇所の中で四箇所が痛い)	4 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽3% 中68% 重19%)	
(2回目アンケート調査結果 軽2% 中71% 重23%)	
1-5 (図1の7箇所の中で五箇所が痛い)	5 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽3% 中11% 重83%)	
(2回目アンケート調査結果 軽4% 中4% 重89%)	
1-6 (図1の7箇所の中で六箇所以上が痛い)	6 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽3% 中3% 重90%)	
(2回目アンケート調査結果 軽4% 中0% 重92%)	

C 肩(頸)部痛(肩こり様症状)など、肩甲骨上部の筋を主体とする症例に限定します

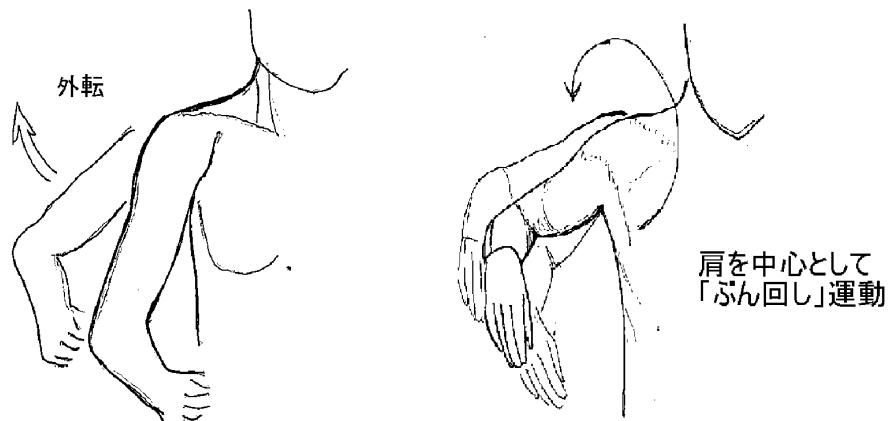
前回結果

@痛みの場所(広さ)による程度

- 1 頸部から僧帽筋上部の、狭い範囲の痛み(軽度)
- 2 肩頸から、上肢、または背部(肩甲骨・内側または周囲)まで痛い(中等度)
- 3 肩、頸、背部の痛みに加えて、上腕の動きなどでも痛い 中等度(3) 46.0%
重 度(3) 54.0%
- 4 肩頸、背部、後頭部、上腕など、広範囲の放散痛がある(重度)

@痛みの場所(広さ)による程度(肩こり様症状など、肩甲骨上部の筋を主体とする症例に限定します)

- 3 肩、頸、背部の痛みに加えて、上腕の動きなどでも痛い



1 肩、頸、背部の痛みに加えて、上腕の動きなどでも痛い

- 1-1 患側の肘屈曲位として肩90度まで外転し、動かす(ぶん回し)ことができる
1-1 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽91% 中7% 重1%)
(2回目アンケート調査結果 軽92% 中7% 重0%)
- 1-2 患側の肘屈曲位として肩60度まで外転し、動かす(ぶん回し)ことができる
1-2 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽51% 中46% 重2%)
(2回目アンケート調査結果 軽53% 中45% 重1%)
- 1-3 患側の肘屈曲位として肩30度まで外転し、動かす(ぶん回し)ことができる
1-3 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽4% 中75% 重19%)
(2回目アンケート調査結果 軽4% 中76% 重18%)
- 1-4 患側の肘屈曲位として肩10度まで外転し、動かす(ぶん回し)ことができる
1-4 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽1% 中21% 重76%)
(2回目アンケート調査結果 軽2% 中15% 重81%)
- 1-5 痛みにより、外転することができない
1-5 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽2% 中3% 重94%)
(2回目アンケート調査結果 軽1% 中3% 重95%)

2 肩、頸、背部の痛みに加えて、上腕の動きなどでも痛い

- 2-1 患側の肘屈曲位として、肩関節90度程度まで外転できる
2-1 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽88% 中11% 重1%)
(2回目アンケート調査結果 軽90% 中9% 重0%)
- 2-2 「 、肩関節60度程度まで外転できる
2-2 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽43% 中53% 重2%)
(2回目アンケート調査結果 軽35% 中63% 重0%)
- 2-3 「 、肩関節30度程度まで外転できる
2-3 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果 軽1% 中70% 重28%)
(2回目アンケート調査結果 軽3% 中70% 重27%)

2-4	〃	、肩関節10度程度まで外転できる	2-4 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果)	軽1%	中17%	重81%
(2回目アンケート調査結果)	軽2%	中10%	重88%

2-5	痛みにより、外転することができない	2-5 (軽 中 重)	
(1回目アンケート調査結果)	軽2%	中1%	重94%
(2回目アンケート調査結果)	軽1%	中1%	重95%

D 頸部痛

前回結果

@運動痛 (前屈、後屈、側屈、回旋)

- 1 基本的立位肢位(まっすぐ前を向いている)から、痛みはあるが動かすことができる(ふり向ける) (軽度)
- 2 上半身の動きを伴って(加えて)、ふりむく、または前屈することができる(30度以上、60度程度まで)
 - 軽度(2) 40.0%
 - 中等度(2) 60.0%
- 3 少し(30度程度)ふりむくことができる、少し前屈することができる (中等度)
- 4 痛みにより、ほとんど動かせず、上半身の動きとなる (重度)

@運動痛(前屈、後屈、側屈、回旋などの運動痛)があるが、ある方向に動かす時について、お答え下さい

2 上半身の動きを伴って(加えて)、ふりむく、または前屈することができる

1-1	上半身の動きを伴っているが、速やかに出来る	1-1 (軽 中 重)	
(1回目アンケート調査結果)	軽92%	中5%	重1%
(2回目アンケート調査結果)	軽94%	中3%	重1%

1-2	〃	ゆっくりと出来る	1-2 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果)	軽23%	中72%	重6%
(2回目アンケート調査結果)	軽25%	中73%	重2%

1-3	〃	休み休み出来る	1-3 (軽 中 重)
(1回目アンケート調査結果)	軽0%	中42%	重56%
(2回目アンケート調査結果)	軽2%	中41%	重56%

2-1	上半身の動きを伴って、90度程度振り向くことが出来る	2-1 (軽 中 重)	
(1回目アンケート調査結果)	軽85%	中12%	重2%
(2回目アンケート調査結果)	軽85%	中12%	重1%

2-2	上半身の動きを伴って、60度程度振り向くことが出来る	2-2 (軽 中 重)
	(1回目アンケート調査結果 軽33% 中74% 重4%)	
	(2回目アンケート調査結果 軽21% 中75% 重3%)	
2-3	〃 30度程度振り向くことが出来る	2-3 (軽 中 重)
	(1回目アンケート調査結果 軽0% 中55% 重43%)	
	(2回目アンケート調査結果 軽0% 中59% 重39%)	
2-4	〃 10度程度振り向くことが出来る	2-4 (軽 中 重)
	(1回目アンケート調査結果 軽2% 中5% 重90%)	
	(2回目アンケート調査結果 軽2% 中2% 重93%)	
3-1	上半身の動きを伴っているが、左右とも振り向くことが出来る	3-1 (軽 中 重)
	(1回目アンケート調査結果 軽72% 中23% 重2%)	
	(2回目アンケート調査結果 軽75% 中18% 重5%)	
3-2	〃 どちらか一方だけ出来る	3-2 (軽 中 重)
	(1回目アンケート調査結果 軽6% 中70% 重22%)	
	(2回目アンケート調査結果 軽3% 中72% 重24%)	

以上の結果をまとめると

「B. 背部痛・3痛みにより動かすことが困難である」では、肩甲部の運動痛は1方向だけの場合は軽度、2方向以上は中度、3方向以上は重度。動かすことの出来る範囲では、70%程度までは軽度、50%から30%程度は中等度、10%以下は重度。肩の外転では60°以下30°程度までは中等度、10°以下は重度。痛みの広さでは、半分程度の広さでは中等度、7割以上の広さになると重度。

「C. 肩(頸)部痛(肩こり様症状)・3肩、頸、背部の痛みに加えて、上腕の動きなどでも痛い」では、外転(ぶん回し運動)30°以下では中等度、10°以下では重度。外転のみの場合60°以下では中等度、10°以下では重度。

「D. 頸部痛・2上半身の動きを伴ってふりむく、または前屈することができる」では、ゆっくりとできるは中等度。振り向き角度60度から30°までは中等度、10°以下は重度。左右とも振り向くは軽度、どちらか一方は中等度。以上結果のみ報告する。

筋収縮運動中に起きる筋腱中の応力、破壊等の発生機序の力学的考察

宮城県「柔道整復学」構築研究委員会 第一回委員長 酒井 賢一

【要約】

柔整師にとって亜急性の損傷である、筋や腱の繰り返し動作で受傷する問題を考える上で、筋や腱の中で起きている力を物理的に捉え、肉離れが起きているところでは物理的にどのような状況であるのか、また、筋や腱の損傷に物理的に何が起きているのかを若干検討した。我々が施術で確認していることは、ほぼ決ったところに肉離れが起きている、ということである。このことは、筋や腱の損傷は直達外力を除けば、筋や腱の中で「物理的に何か起きている」、ことになる。このことを予測している田村陽次郎の超音波法による筋肉の弾性の研究 i)、また江川陽介のメカニカルストレスによるアキレス腱組織の力学的特性の変化と腱障害発生機序の解明 ii) などの報告を踏まえ、疲労による破壊の考え方 iii) を用い、筋腱の受けている力が各筋腱内の場所や形で違いが生じる問題について数学的に確認した。

【本論】

損傷には急性と亜急性とがある iv)。その中の亜急性損傷にあたる、筋や腱を仕事や運動で繰り返し動かすことで受傷する問題を通じ、筋収縮運動や外力による伸展で起きる筋や腱の損傷(挫傷)にいたるプロセスを以下に数学的に示した。

第4回宮城県「柔道整復学」構築学会の原著論文として「簡便な体表画像から下肢のスポーツ性筋損傷のケースへ現場的に接近する」 v)。その中に、軟部組織の粘弾性の記述がある。またButler, D.L., (1978)。応力-歪み関係が江川論文 ii) に載っている。どちらも、筋や腱を弾性体 (elastic body) として扱っている。筋腱を物理的に捉えようとした、試みの裏付けである。

江川論文 ii) では、腱については、「腱障害の発生メカニズムに関しては十分な知見が得られておらず、腱のメカニカルストレスによる反応が、高い強度の負荷に対する適応なのか、それとも変性や傷害であるのか、あるいはその両方の要素を含んだものであるのか明らかになっていない。メカニカルストレスには生体の構造や機能を定める作用がある」としている。さらに、この論文では「腱に繰り返しの伸張性負荷を与えたところ、1/2の検体のみで腱周囲に組織学的な変化があったという報告もあり、一概に腱障害が組織の退行性変性によるものであるという見解に疑問が残る」とし、「運動中の力の使い方、腱への力の伝わり方が関与していると思われる」と述べ、「筋や腱障害の発生には非生理学的な要因も大きく関わっていると

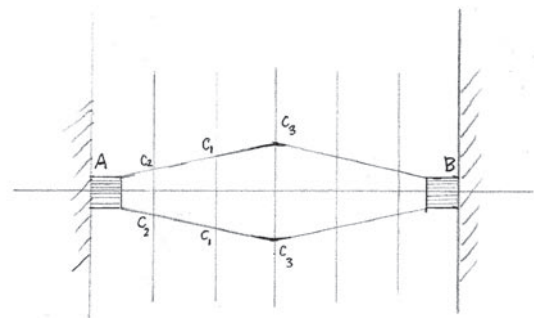
いうことを示唆するといえる」とする。以下に述べる応力の考えかたも筋や腱の障害発生要因の一つとして考えてよいことを示唆している。Shimegi satosi (七五三木 聡) の論文も運動時間でなく運動の強度が骨に影響を与えることを述べている vi)。傷害を出さないための、運動時の筋や腱に与えられる力の大きさを算出するために、骨モデリング・リモデリングという考え方がある ii) vii)。

トレーニングなどで、どの程度の力が骨に骨モデリング・リモデリングがなされるか、から計算するものである。運動に必要な組織を作れる力が、モデリング・リモデリングと言う考え方で述べられている。このことは予防法を探る上で大切な指標となっている。

これらを踏まえ、筋腱内で起きる物理的問題を検討していく。解りやすくするために、単純化したい。

① 右図のように筋肉の模型を示した。

筋の両端を A、B、とし、A、B の中ほどの C1、C2、C3 と言う断面を考える時、引張や圧縮のエネルギーの総和は断面 C1、C2、C3 では等しい、(law of energy conservation)。C1 の断面積と C2 の断面積で 2 倍の違いがあるとすると、C1 のところに掛かる力の総和と C2 のところに掛かる力の総和とが等しいことから、面積比が $C1 = 2 \times C2$ とするなら、C1 の単位当りの掛かる力は C2 の半分となる。これが何を表すかという、断面積が小さな C2 は C1 よりも、2 倍の力が断面 C1 の筋に掛かることを示す。



同じ力が掛かっているつもりが、断面積の小さなところでは、大きな力になることを示すので、断面 C3 の面積が断面 C1 の 3 倍あれば、 $C1 = C2 \times 2 = C3 \div 3$ の数式が成り立つ。

これは、筋や腱に力が生じているとき、エネルギー保存の原理 (law of energy conservation) からみちびき出される答、筋や腱に掛かる力が、形状によって違いがあると云うことである。筋は場所によって形状の違いが有るため、筋には大きな力や小さな力が働く。この原理を使えば、筋に掛かる力を断面積として超音波診断機を使って測れば、筋の受けている力を計算できる。例えばアキレス腱と筋中央部では断面積の比は 10 倍以下ではない、つまり、大きな力が筋よりも腱に掛かることを示す。(ちなみに江川は腱の厚さは $6.3 \pm 1.2\text{mm}$ としている。)

② 次に筋、腱の弾性係数が違うと何が起きるかを検討したい。

我々が扱う筋や腱は一定以内の力を作用させた場合元に戻る性質がある。これを弾性体 (elastic body) という。この弾性範囲で動いていれば我々は病気でもない限り、元に戻る。安全に損傷を受けずに行動できる。これは Mechanostat theory の「加わった応力によって骨には変形と歪みが生じるが、骨モデリング・リモデリングが活性化されるには、それぞれ閾値

(set point)が存在する」 Wolff et al.の説の閾値を越えない範囲ということになる。

また「応力の値が材料によって定まるある限界値をこえない範囲内では応力とひずみは比例的関係にある、この比例常数は弾性係数といわれ、材料及び応力の種類によってある一定の値をもつ」iii)。この法則によると、引張応力(圧縮応力) σ とそれに対応する引張ひずみ(圧縮ひずみ) ε との間関係は次式で与えられる。

$$\sigma = E \varepsilon \quad (\text{い})$$

(い) 式の比例常数Eはヤング係数(Young's modulus)といわれるものであり、この値の大きなもの程一定の応力が加わった時のひずみが小さい。ヤング係数の値は材料の種類に応じてある一定の値を示す。上のフックの法則が成立する範囲では物体に外力が作用する時、それに生ずるひずみと応力が変位と外力とをあらわすこととなり比例的関係にあるから、このことより次の法則が成立する。「弾性体に多くの外力が作用した時生ずるひずみ及び応力状態は、個々の外力が別々に作用した時の状態を積み重ねれば得られる」(積み重ねの法則 principle of superposition) という。「弾性体のある部分に外力が作用する場合に、その部分における外力の分布状態が異なっている場合でも、それらが静力学的に等価で(同一の合力及び合モーメントを与えるもの)であれば、外力の作用部分の近傍を除けば弾性体に生ずる変形、したがってひずみ及び応力状態は同一である」サンブナンの法則(Saint Venant's principle)があるiii)。つまりここで計算したいのは何本かの(何方向かの)筋が働くところに起きる応力の計算をする時でも、それぞれの筋が出す力は、一つずつ計算すれば良いことになる、であるからEの違いで応力 σ が変化する。

アキレス腱では腱のところに三本の筋が働き、それぞれを計算できればよいことになる。筋収縮時のヤング率は $10^5 \text{ N/m}^2 \sim 10^7 \text{ N/m}^2$ に変化するi)。このことは収縮すると100倍硬くなることを示している。また腱のヤング係数は $(2.6 \sim 11.7) \cdot 10^6 \text{ N/m}^2$ 、腱の応力—ひずみ関係は約3%のstrainで腱の破壊が始まることを示唆するグラフを出しているii)。筋の収縮状態での外部からの刺激に弱い理由は 10^7 N/m^2 のヤング率の時に張力が働くことで、大きな力を小さなひずみで筋や腱が働く(受ける)※1ことからであり、このことは破壊へのプロセスを示していることになる。筋がどの位の力を受けたり出したりすれば破壊するか、外部の力がどの位であれば筋や腱が損傷を受けるかなどの計算ができることが確認できた。また池田・遠藤らの研究はviii)筋の塊が大きくなる原因の一つを示唆しており、さらに、塊ができると応力集中が起き塊を大きくしていくメカニズムの一つの答えを出せる可能性を示唆する。このことは次の機会に考察してみたい。

【結論】

力学的に示された筋や腱の力の分布はその形状や硬さに関ることが確認された、これを踏まえて、今後筋の映像を超音波機器で知ること、筋の大きさや形から、どの場所に力が集

中するかどの位の力が掛かるかを知ることが出来る、このことは、予防法へ発展させられると考えられる。

謝辞

本稿を終えるに当たり、適時ご助言、ご指導を下さった諸先生方に深く感謝の意を表します。

【文献】

- i) 田村陽次郎：超音波法による筋肉の弾性の研究, 名古屋大学学位論文, 2009年4月
 - ii) 江川陽介：メカニカルストレスによるアキレス腱組織の力学的特性の変化と腱障害発生機序の解明, 早稲田大学博士論文, 2007年1月。
 - iii) 吉識雅夫：材料力学明解, 養賢堂, 1966年, P18～P65。
 - iv) 全国柔整学校協会編：柔道整復学・理論編 改訂第五版, 2009。
 - v) 新井田一吏, 洞口直, 目時誠：「簡便な体表画像から下肢のスポーツ性筋損傷のケースへ現場的に接近する」。第4回宮城県「柔道整復学」構築学会誌, 111-115, 2010。
 - vi) 七五三木聡：オーバーリーチングと筋・骨オーバートレーニングが骨代謝に及ぼす影響。体力科学50；4, 544, 2001。
 - vii) Burr, D. B. : Orthopedic principles of skeletal growth, modeling and remodeling, University of Michigan, 1992, 15-50。
 - viii) 池田論司 遠藤正浩：応力集中部から伸展するき裂の塑性域寸法の解析。福岡大学工学集報, 80；2008。
- ※1 ヤング率が大きい時にはひずみが小さいのは $\sigma = E \varepsilon$ からであり、筋がヤング率を腱と等しくする時には①で示した力関係が腱に大きな負担を掛けることを示す。

「教育的立場から見た捻挫・挫傷の概念について」 —医学との比較と歴史的変遷—

宮城県「柔道整復学」構築研究委員会 委員 新井田 一吏
前特別顧問 佐藤 捷

◎はじめに

日ごろ、柔道整復関連の論文や症例・研究報告等々の書物を読み、また各学会で口頭発表を聞くと、疑問に思う用語や理解に難渋する用語を見聞きすることがある。また私は養成学校で教鞭をとっているが、柔道整復関連の書物を読んで予習や復習をしてきた学生の質問の中にも解釈に困るような用語があり、当然返答にも困惑することがある。

過去、柔道整復師は養成学校を卒業した後に誰もが独立開業を目指して接（整）骨院で懸命に研修を積み、やがてほとんどの柔道整復師が自分の接（整）骨院を持つという、ある一定様式の社会貢献（仕事）の仕方であったため、他の医療職との関わりは今ほど多くなかったように思われる。故に、柔道整復業界独自の用語については他関連職からの懐疑の念は少なく、むしろその用語は「独自性」として理解されてきたであろう。

しかし昨今は独立開業をすることのみならず、病院勤務や介護保険関連の仕事、いわゆるスポーツトレーナーとしての仕事等々、柔道整復師の仕事の幅は広がった。独立開業をすれば患者さんを他の医療機関へ依頼するなど、医師と専門用語を用いての情報交換は必要不可欠になっている。また介護保険関連の仕事もトレーナーの仕事もさまざまな関連職（医師、歯科医師、看護師、理学療法士、作業療法士、レントゲン技師、臨床検査技師、栄養士…etc）と用語を用いて連携を取りながら業務を行わなければならない。

そこで柔道整復師が医療人として使うべき共通の用語を整理する必要があると当委員会でも考え、以下の問題点を挙げて、いくつかの用語について柔道整復の解釈と他関連職の解釈を調査及び対比してみた。とくに教育に携わる立場から検証することにした。

問題点

- ①用語に独自性があってもよいが、他関連職が別な解釈をする恐れがある。
- ②同業者同士でも通じない例がある。
- ③各学会には用語集があるが柔道整復師関連の用語集はない。
- ④教育現場（養成学校）で教鞭をとる際に、説明に困難や矛盾が生じる。

◎調査方法

「捻挫」「挫傷」について、現在養成学校で使用している教科書を中心に調査及び比較検討

してみた。比較対照文献は以下の通りである。

- ・最新 医学大辞典 第3版 (医歯薬出版(株)2008)
- ・柔道整復理論 (全国柔整学校協会編集 1988)
- ・柔道整復学・理論編 (社団法人 全国柔道整復学校協会監修 2009)
- ・整形外科学 改訂第3版 (社団法人 全国柔道整復学校協会監修 2007)
- ・解剖学 (社団法人 全国柔道整復学校協会監修 2003)
- ・フリー百科事典「ウィキペディア (wikipedia)」

◎対比結果 「捻挫」

表1 捻挫の概念

	医学大辞典	柔道整復理論編 (初版)	柔道整復学・理論編 (改訂第5版)	ウィキペディア (wikipedia)
定義	外力により関節に生理的範囲を超える運動が強制され、関節包、靭帯など関節支持組織に断裂を生じるが、関節面の相対関係が保たれているもの。	関節可動域(運動域)を超えて外力が及んだ場合、関節内外の靭帯や筋、腱、関節包等の軟部組織の損傷を起こすもの。 ○狭義の捻挫 関節周辺の関節包や靭帯の損傷(断裂・半断裂・弛緩)をいう。 ○広義の捻挫 基礎的状态のもとに種々の外力が加えられ各部に損傷を起こす。	従来、骨と骨の間に起こる急激なねじれ、あるいは激しい外力による関節包や靭帯の損傷をいう。 最近では関節構成組織あるいは関節周辺を通過する組織のうちどの組織がどの程度損傷されているのか、「組織損傷」としてとらえる。	捻挫或いは挫きとは関節の許容範囲を超えた動きが与えられた為におきる損傷の一つである。多くは患部に痛みと腫脹、熱感が伴う。一般用語として多用されるが、医学用語としては更に損傷部位を局限し○○靭帯損傷として扱うことが多い。
関節の とらえかた	滑膜性	単一 連鎖状(頸部手掌等) 複合(肩部等)		
関節の状態		基礎的状态(姿勢 四肢の形態<扁平足 X脚 内反足> スポーツや労働の荷重)	正 常 脆 弱	
外力の回数	1回	1回～複数回 (繰り返し)	急性(瞬発的)～亜急性(繰り返し=疲労性)	1回
外力の種類	介達外力	介達外力 直達外力 自己運動(自家筋力)	介達外力 直達外力	
損傷する 軟部組織	靭 帯 関節包	靭帯 関節包 滑膜 関節内靭帯 関節軟骨 半月板 腱 腱鞘 筋 筋膜 筋腱附着部 筋腱移行部 腱板⇒ 関節周囲の骨以外の組織	靭帯 関節包 関節周辺を通過あるいは起止停止する筋・腱 関節軟骨 その他関節構成組織	医学用語としては局限される。 (例として○○靭帯損傷)

1：一般医学では

- 1) 最新医学大辞典によると「外力により関節に生理的範囲を超える運動を強制され、関節包、靭帯など関節支持組織に断裂などの損傷を生じるものをいう」とある。
- 2) 整形外科学教科書では「靭帯が損傷された状態のことを意味するが、日本語では軽度の靭帯損傷を捻挫と表現することが多い。」「重度の捻挫は靭帯断裂（損傷）である。」と付け加えている。

2：柔道整復学では

1) 柔道整復理論（全国柔整学校協会編集 1988）より

「捻挫」は「狭義の捻挫」と「広義の捻挫＝日本の捻挫」とに分類されている。

「狭義の捻挫」は「急激な捻じれ・激しい外力により関節包や靭帯が損傷する」とあり、1回の介達外力により靭帯・関節包の損傷と理解でき、医学の「捻挫」とかわらない。

一方「広義の捻挫」は①基礎的状态のもとに②種々の外力が加えられ③各部に損傷障害をおこすもの、とある。

①基礎的状态とは「内科疾患の場合の、ある疾病の基礎疾患」に相当するものと思われる。例えば先天的な関節の形状（X・O膝、反張膝、回内足、反張肘、円背…etc）、作業や運動の方法の特異性、関節の柔軟性の低下など、通常関節よりも安定性にかける状態のことを指すのであろう。

他に「損傷する関節」の解釈は、膝関節や肘関節などの単関節だけではなく、脊椎や指部など関節が連なっている形状も一括りの関節と捉え、また肩関節と肩鎖関節を一括りとして肩部の関節とするなど、解剖学的関節とは解釈が異なる。

②種々の外力とは、介達外力だけではなく直達外力、自己運動（自家筋力）でも発生する、とある。またその外力は単発、多発、反復する外力で発生しうる、とある。

③各部の損傷障害の「各部」とは、靭帯・関節包だけではなく、筋・筋腱附着部、筋腱移行部、腱、腱鞘、関節内軟骨（半月板など）、関節軟骨等を含む、とある。

2) 柔道整復学・理論編（社団法人 全国柔道整復学校協会監修 2009）より

「捻挫」から「関節損傷（捻挫・脱臼）」へ：総論から「捻挫」の定義の頁がなくなり「関節損傷（捻挫・脱臼）」となった。概説として、《最近の画像機器や確定診断能力の向上により、関節軟骨の損傷、関節部を通過する筋・腱の損傷なども明らかになり「捻挫」という用語のとらえ方ではなく、関節構成組織あるいは関節周辺を通過する組織がどの程度損傷されているのか「組織損傷」としてとらえて対処する》とのべている。

損傷される組織は、靭帯、関節包、関節軟骨、関節半月、関節円板、関節唇、滑液包、関節周辺を通過あるいは起始停止する筋・腱を挙げている。また本書では後の頁に柔道整復師が扱

う関節損傷は、「靭帯と関節包損傷」「関節周辺を通過するあるいは起止停止する筋・腱損傷」「関節軟骨損傷」「その他関節構成組織損傷」の四つに大別して述べている。

損傷に加わる力は、急性（瞬発的）と亜急性（繰り返し）に分類し、1回～複数回で捻挫が発生しうる、としている。また、亜急性外力を受けて臨床症状が突然現れるものと、徐々に現れるものがある、としている。

損傷を受ける関節の性状（状態）として、正常な関節とその他の（脆弱になっている）関節に分類している。

外力が働いた部位による分類として、直達外力による損傷と介達外力による損傷とに分けている。

3：フリー百科事典「ウィキペディア (wikipedia)」では

解釈は概ね「医学」と変わりはないが、詳しい記載はなく「挫く、捻るなどの原因で多くは患部に痛みと腫脹、熱感が伴う」症状があれば「捻挫」と称する。

◎対比結果 「挫傷」

1：一般医学では

- 1) 最新医学大辞典によると「鈍的外力により組織が挫滅を受けた状態」を挫傷としている。
- 2) 整形外科学教科書では、「大腿四頭筋損傷—筋挫傷は直達外力によって起こる筋損傷である。」とある。さらに、本書・スポーツ整形外科総論の頁では「打撲・挫傷（創傷を含む）」と同じ項目の中にあるように、直達外力により発生する軟部組織損傷をさしている。

2：柔道整復学では

1) 柔道整復理論（全国柔整学校協会編集 1988）より

介達外力により結合組織や筋線維の小断裂が起こり疼痛を発生したもの。捻挫の項で述べたように、①基礎的状态のもとに②種々の外力が加わり③各部に損傷障害をひきおこすもの、という幅広い考え方であり「捻挫」と同じように柔整独自の解釈である、と述べている。

2) 柔道整復学・理論編（社団法人 全国柔道整復学校協会監修 2009）より

総論には「挫傷」の頁はなく、「筋損傷」と「腱損傷」の解説が述べられている。

筋損傷の概説として、介達外力によるいわゆる肉ばなれstrainと、直達外力による筋打撲contusionとして定義されることが多い、とされている。

筋損傷に加わる力について大きく急性と亜急性に分類している。急性は過度の筋緊張、不意に加わった荷重、直接的な外力、運動時の急激な抵抗などが、一度の外力として損傷を引き起こす。また、亜急性は損傷と認識できないような力が繰り返しあるいは継続して加わる

ことで、突然臨床症状が現れる場合と、徐々に臨床症状が現れる場合がある。

腱損傷の概説としては「断裂」と「炎症」とに分けられており、断裂の例としてはアキレス腱断裂や棘上筋断裂をあげ、炎症の例はアキレス腱炎などの腱実質炎とド・ケルバン病などの腱鞘炎の双方がある、としている。

なお、「筋挫傷」の用語は「大腿部打撲」と「大腿部骨化性筋炎」の説明の中に出てくる。どちらも直達外力で発生した旨の説明に使われている。

3: フリー百科事典「ウィキペディア (wikipedia)」より

「打撃などの外力により内部の軟部組織が損傷したもので、体表に創がないもの。一般に保存治療がおこなわれる。筋挫傷の他、脳挫傷・肺挫傷のような臓器の損傷がある。」とあり打撲と同じように扱われているようである。

◎考察

1. 「捻挫」について

一般医学では1回の介達外力で靭帯・関節包が軽度に損傷された状態を捻挫と称し、損傷の程度が重度で損傷靭帯が明確であれば「〇〇靭帯損傷」と称し、捻挫とは別に呼称している。

一方、柔道整復理論1988では、捻挫は様々な関節の形状・状態（正常、安定性にかける関節）の関節に、1回～複数回の直達、介達、自家筋力での外力が加わり、関節周囲の軟部組織が損傷をするものを総称するようである。

しかし柔道整復学・理論編2009では、捻挫は正常な関節・その他脆弱になっている関節に、急性（瞬発的）や亜急性（繰り返し）の外力を受けて、靭帯と関節包、関節周辺を通過するあるいは起止停止する筋・腱、関節軟骨、その他関節構成組織が損傷する広い意味での「組織損傷」と捉えている。

フリー百科事典「ウィキペディア (wikipedia)」の解釈については表1に示した通りである。

2. 「挫傷」について

一般医学では打撲と同様に使われていると考えられる。

一方、柔道整復理論1988では、筋・筋膜損傷、筋痙攣、過労性筋炎、筋強直（寝ちがい、ギックリ腰等）、弾発指、腱鞘炎、等々筋や腱および腱鞘の損傷や炎症の解説に並べて解説されていることから、「挫傷」は主に筋や腱および腱鞘の損傷に使われるものと思われる。

しかし、柔道整復学・理論編2009では、各組織損傷のうち筋・腱の損傷についてはこれまでの狭義の使い方ではなく、種々の状態を含めたものにとらえているようである。直達外力による打撲、介達外力によるいわゆる肉ばなれ、腱の断裂、オーバーユースによる炎症を「挫傷」と称しているものと思われる。亜急性については従来通り、柔整独自の用語法を踏襲して

いるといえる。

◎まとめ

純粹に柔整の養成学校において指導する立場から、手引となるテキストに見られる、とくに「捻挫」「挫傷」の概念について一般医学との対比と、時代と共に「捻挫」と「挫傷」がどう説明され使われてきたかの分析をしてみた。この二つの用語は予想通り医学の使われ方と違い、柔整独自の解釈をしていることがわかった。さらに時代とともに「捻挫」「挫傷」ではなく「組織損傷」としてとらえ、より細分化されて教育されていることがわかった。

しかし、学問的・教育的にみた場合に、「組織損傷」として様々な損傷や炎症の状態があると教育されているにもかかわらず、いまだ「捻挫」「挫傷」としてひとまとまりで呼称するにはやはり違和感を覚える。またこれまでこの問題に関して、解釈や説明に困った先輩方がたくさんおられたのではないだろうかと推測する。

◎おわりに

委員として初めてこの作業に取りかかったが、思いのほか大変な作業であった。作業の途中から今後さらに取り組むべきテーマ(用語)がたくさんあると感じた。

宮城県「柔道整復学」構築学会

第2回 ミニ学会

平成23年6月18日(土)・19日(日) 開催

会場 仙台市青葉区国分町一丁目6-7
赤門鍼灸柔整専門学校国分町校舎
(地下鉄広瀬通駅から徒歩10分)

「みやぎのまつり」 参加報告

新緑の候、例年になく残暑が続く中、当日は天候に恵まれて仙台市宮城野区の区民祭り「みやぎの・まつり」（みやぎの区民協議会、宮城野区主催）が平成二十二年十月十七日（日）、同区の榴岡公園で開催されました。二十二回目を迎えた今回のテーマは「ふれあい にぎわい あふれる笑顔」約八万二千人（主催者発表）が秋の恒例行事を楽しみました。「みやぎの・まつり」は地区で最も大きなイベントであり、地区の数多くの方々がお見えになります。

毎年好評な特設ステージでは、地区の愛好家らがすずめ踊りやよさこい踊り、ダンスを披露。各中学校の

学生が露店を出してビジネスの一端に触れる「ドリーム・マーケット」のほか、区にまつわる難問や珍問に挑戦する「宮城野区ウルトラクイズ」なども行われました。

当日は保険全体研修会が重なっていましたが、準会員の先生方、各医療機器メーカーさん数社のご協賛及びご支援をいただき、救護ボランティア活動を行いました。数々の負傷の中、猫の里親探しを行っている

救護

チーム SVM 接骨院ボランティア宮城



方が猫に噛まれて出血を伴う怪我で来られ、菅原動物病院の院長先生と共に応急処置を行いました。無事に救護活動を終えることが出来ました。また、視察に訪れた奥山恵美子仙台市長と、救護ブースにてお会いでき、当会のSVM活躍が、地域社会貢献につながることを、認識して頂いた事は大きな収穫となりました。

今後も救護ボランティア活動を積極的に、第一線での手当て、また地域の方々との交流を深め、柔道整復師の公益法人活動を会員一丸となり全力で行っていききたいと思います。

SVM宮城野区 稲葉泰三

文化の日表彰

小関惺皓会員受賞

去る十一月一日、仙台市青葉区の市民会館に於いて、多年にわたり県勢の推進、県民福祉の推進に寄与された個人、団体の功労者の方々へ贈



る二〇一〇年度「文化の日表彰」が行われ、二百四十七名の方々が表彰されました。

この表彰におきまして、当会でも大変なご実績があり、臨床家としても大ベテランであります小関惺皓会員が、地域社会での地道な貢献に対する評価である「民生安定功労」を受賞なされました。小関惺皓会員のご活動によって地域社会における柔道整復師の印象が大きくアップしたことは言うまでもありません。

小関惺皓会員におかれましては、心より受賞のお祝いを申し上げますと共に、今後、益々のご発展をご祈念申し上げます。

広報部

募 集

— 意見・提言・趣味 —

— 考え、思いつき、感想、提案、会員生の声 —

あなたのご意見をお聞かせください。

- 意見を出さず、体制に追随してはいませんか。
- 意見を言わず、諦めてはいませんか。宮城県柔道整復師会は、あなたの社団です。
- 誰かがやるだろう、誰かが切り開いてくれると思っていないませんか。
- 一人の意見が、大きな舵取りになることもあります。
あなたは、(社)宮城県柔道整復師会の会員です。
- どんなことでも結構です、あなたの意見、希望、疑問、情報、なんでもお知らせください。

○投稿 ○電話 ○FAX ○インタビューにうかがいます。

どんな方法でも結構です、一步前へ！

第8期 柔整スクールスタート!!



現代の爆発的な過当競争の中で社会的ニーズに応えうる真の柔道整復師養成が急務であるとして、会員へ向けて平成十六年二月より、生涯学習の一環として開校した柔整スクールも平成二十二年七月より第八期スクールが全三十講義のカリキュラムでスタートしています。

この七年間に、五期目からは、スクールをさらに一步発展させ、年間約三十名にも及ぶ新入会員のオリエンテーションを兼ねた「必修講座」を新設し、従来の「一般講座」との二本柱で展開して参りました。現在必修講座第二グループから第四グループの方々が受講中ですが、二年間に及ぶスクールを修了された必修講座第一グループの皆様からは、「柔道整復師としての奥行き、幅が広がった」等の受講後の感想をたくさん頂戴いたしました。

また第八期からは、一般講座の発展形といたしました、「コース講座」を新設いたしました。一般講座の場





合、興味深い内容でもどうしても単発（一コマ）のカリキュラムですが、より深く学んでみたい内容について、複数回のカリキュラムを組んで受講できるようにしたのが、「コース講座」の特徴です。現在、コース講座①として「中枢疾患とリハの基本」というテーマで、十二単元の講座が開講されております。（平成二十二年十二月は単元六を実施）



開校はいつも平日の夜九時頃からと遅いのですが、これはこの七年間の中で、①休日は他の用事が入ってなかなか参加できない、②私達開業者が「診療後に受講できるような時間からの開始を」という参加者の声を反映するうちに設定された時間です。いわば、私達会員皆で作りに発展させてきているのがこの柔整スクールであるといえますので、今後もスクール発展のために、より多くの声をお聞かせください。また参加され



たことのない会員の方は、毎月随時開講しておりますので、気軽には非1度、参加してみてください。きつと何かを見つけていることができます、それが柔整スクールです。

学術部

新入会員 紹介



H21. 9. 8入会
下長 貴文



H21. 10. 15入会
高橋 綾



H21. 11. 4入会
千葉 太佑



H21. 11. 20入会
熊谷 克浩



H21. 12. 3入会
櫻井 成明



H22. 1. 8入会
高橋 清人



H22. 4. 1入会
新田 浩之



H22. 4. 1入会
志田 美紀



H22. 4. 1入会
永安 琢磨



H22. 4. 1入会
小畑 貴嗣



H22. 4. 1入会
三浦 永喜



H22. 4. 2入会
富樫 優子



H22. 4. 6入会
伊藤 健太郎



H22. 4. 6入会
高橋 誠



H22. 4. 13入会
田中 麦彦



H22. 4. 13入会
高橋 喜則



H22. 4. 20入会
千葉 秀二



H22. 4. 20入会
清水 秀章



H22. 5. 11入会
金澤 光彦



H22. 5. 11入会
西山 直顕



H22. 6. 22入会
神宮寺 尚



H22. 6. 22入会
安野 恒



H22. 7. 13入会
阿部 朱頼



H22. 7. 13入会
枝村 正実



H22. 7. 27入会
桂島 雅徳



H22. 8. 10入会
大山 徹也



H22. 8. 10入会
高橋 佑輔



H22. 9. 28入会
菅野 雄三



H22. 9. 28入会
戸ヶ瀬 亮



H22. 10. 25入会
千葉 奈緒



H22. 10. 26入会
佐藤 鉄哉



H22. 11. 9入会
菅谷 卓見



…「国見鶏」…

今年も、定禅寺通では「光のページェント」が開催された。一年を通して青葉通、定禅寺通の櫛並木は街のシンボリック的存在。四季折々に見せる姿は人々を楽しませ、心が和む。

冬の雪景色、枝に積もった雪はまるで枯木に花が咲いた様なにぎわい。春の若葉、鮮やかな薄緑は朝日に輝いて、葉脈一本一本に生氣が漲り、新鮮な感動が、素直に湧いてくる。夏の緑、一枚一枚の葉が日差しを幾重に遮り、木陰はほっと一息爽やかな空間。秋の紅葉、色づいた葉は多彩に主張を変えながら円熟の美を魅する。また数々の祭りやイベントも、活気と達成の充実感や様々な思い出をつくってくれた。そして締め括りは光の祭典である。

枝に点けられた電球は小さく、ほんやりと拙く光る。しかし数を増し纏まるとその輝きは彩り、圧倒する。この光がいつしか街を照らし、夢と希望の輝きとなり人の心に残る存在となってきた。また今年には二十五回目を迎え、電球全てをLED化したそうである。二十五年前半導体研究所が新しい電球を開発し脚光を浴び、鮮やかな色と光に驚いた。そして今では日常生活の中まで最新の電球が使われ、光を中心に文化を支え、安心した生活の基盤として、光は重要な存在である。

私達の回りには様々な明かりがあるが、街灯も安全安心の条件として欠く事が出来ない物である。最近町内を歩くと、街灯の数は増えているのに町全体が薄暗い感じがして、なぜだろうと思っていた。町の中を見ると、以前は店が有り、看板の明かりや、その店

の明かり、自動販売機の明かりなど、道路を照らし行き交う人の顔もはつきりとしていた。またいくつかの商店が軒を連ね、町の中心として存在感があった。しかし店はシャッターが閉まり明かりも僅かに残るだけとなっている。少し前のコマースャルに「街のホットステーション」というコピーがあったが、本当に店の明かりが懐かしい。

昔の商店街から、郊外のショッピングモールへ明かりが移り、街に残る商店が少なくなる一方で、私達整骨院、接骨院の明かりが町の重要な存在として役割を果たし、安全、安心の要として、人の心に残る明かりを提供し続けていきたい。

広報ワーキンググループ

SVM活動状況

(平成22年9月1日～平成22年12月31日迄)

依頼団体名	日時	合計
塩釜市バレーボール協会	10/10	2
塩竈市民スポーツフェスティバル 実行委員会	10/10	1
名取市民総合スポーツ祭実行委員会	10/11	3
FC SUNBABA	10/11	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	10/17	1
宮城県柔道連盟	10/17	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	10/17	1
みやぎのまつり	10/17	8
泉地区防犯協会	10/20	4
宮城県柔道スポーツ少年団協議会	10/24	2
宮城県防具付空手道連盟	10/24	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	10/24	1
宮城県柔道連盟	10/31	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	10/31	2
気仙沼柔道協会	11/3	2
塩釜市体育協会	11/3	2
宮城野区福住町町内会	11/7	2
宮城県中学校体育連盟柔道専門部	11/13	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	11/14	1
仙台市障害者スポーツ協会	11/20	1
宮城県柔道連盟	11/20	1
石巻柔道協会	11/21	2
スペシャルオリンピックス日本・宮城	11/21	1
栗原市柔道協会	11/23	1
宮城県柔道連盟	11/28	1
宮城県防具付空手道連盟	11/28	1
気仙沼市立小規模小学校PTA やまびこ杯実行委員会	11/28	1
ハンディスportsアドバンスチーム	12/5	1
石巻柔道協会	12/5	2
和道会はさま	12/5	

依頼団体名	日時	合計
宮城県警察本部	9/2	1
宮城ヘルシー2010ふるさとスポーツ祭 石巻地区大会実行委員会	9/5	5
スペシャルオリンピックス日本・宮城	9/5	2
スペシャルオリンピックス日本・宮城	9/11	1
宮城県柔道連盟	9/12	1
宮城ヘルシー2010ふるさとスポーツ祭 仙台管内大会実行委員会	9/12	2
登米市柔道協会	9/19	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	9/20	1
有森裕子&親子で浦戸ランらんウォーク 実行委員会	9/23	2
宮城県柔道スポーツ少年団協議会	9/23	2
岩沼市剣道連盟	9/23	1
名取市中学校体育連盟	9/25	1
気仙沼リトルシニア野球協会	9/25～26	2
名取市中学校体育連盟	9/25	3
スペシャルオリンピックス日本・宮城	9/26	2
沖野学区民体育振興会	9/26	1
気仙沼・本吉地区中学校体育連盟	9/26	1
石巻地区中学校体育連盟	9/26	2
財団法人仙台市スポーツ振興事業団	10/3	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	10/3	1
気仙沼市剣道連盟	10/3	1
気仙沼ライオンズクラブ	10/3	1
岩沼市体育協会	10/3	1
スペシャルオリンピックス日本・宮城	10/3	1
仙台中央警察署協議会	10/6	1
仙台市中学校柔道専門部	10/9～10	4
スペシャルオリンピックス日本・宮城	10/10	1
気仙沼市空手協会	10/10	1
気仙沼ライオンズクラブ	10/10	2
迫町柔道協会	10/10	2

平成22年9月～平成22年12月 会務報告

12 月			11 月			10 月			9 月		
1	水	森山弁護士相談	1	月	協同組合検討会	1	金		1	水	
2	木	ブロック関連業務	2	火		2	土		2	木	広報部会
3	金		3	祝	祝水	3	日		3	金	
4	土		4	木		4	月		4	土	移動理事会
5	日		5	金	月初送金日	5	火	月初送金日	5	日	
6	月	申請書提出締切日 月初送金日	6	土	申請書提出締切日 保険勉強会 中部接骨学会in静岡	6	水	申請書提出締切日 「柔道整復学」構築研究 委員会	6	月	月初送金日・申請書提出 締切日
7	火	保険勉強会	7	日	中部接骨学会in静岡 第59回宮整ゴルフ 愛好会ゴルフコンペ	7	木	保険勉強会 選挙規定検討会	7	火	自算会情報交換会
8	水		8	月		8	金	日整学校説明会in東北 柔専	8	水	
9	木		9	火	新入会員面接1名 事業部会	9	土		9	木	広報部会
10	金		10	水	ブロック関連検討会	10	日	日整全国会長会 日整生涯学習講習会	10	金	協同組合検討会
11	土	法人設立50周年記念前 夜祭	11	木		11	祝	祝月 日整柔道大会	11	土	ブロック4部会会議 ブロック会長会議
12	日	法人設立50周年記念式典 柔整スクール一般	12	金		12	火		12	日	介護保険・事業部会
13	月	新レセプト、レセコン業者 説明会	13	土	法人設立50周年記念式典in大阪 保険全体研修補講	13	水		13	月	
14	火	新入会員面接4名 経理関連打合せ	14	日	法人設立50周年記念式典in大阪 保険全体研修補講	14	木	柔道整復療養費審査委員会 協同組合検討会	14	火	柔道整復療養費審査委 員会
15	水		15	月		15	金		15	水	柔整スクール一般
16	木	柔道整復療養費審査委員会 第1回選挙管理委員会 日整生涯学習委員会in日整	16	火	柔道整復療養費審査委 員会	16	土		16	木	広報部会
17	金	新入会員面接1名 三役会、理事会、監査講評 評議委員会、懇談会	17	水		17	日	平成22年保険全体研修、認知 症サポーター養成講座、「健康 いきいき運動教室」事前研修会	17	金	
18	土	「柔道整復学」構築研究委 員会 接骨医学会理事会in東京	18	木	新年会関連会議	18	月	接骨医学会第1回理事会	18	土	ブロック柔道選手合同練 習in仙台
19	日	日整情報戦略会議in日整	19	金		19	火		19	日	接骨医学会学術大会 in富山
20	月	公益関連 広報部会	20	土	ブロック保険部会in仙台	20	水	第57回国民健康保険 東北大会開催	20	祝	接骨医学会学術大会 in富山
21	火	柔整スクール一般・必修 顧問土井とおる後援会	21	日	卒後臨床研修閉講式	21	木	第3回監査会	21	火	柔整スクール必修・一般
22	水		22	月		22	金		22	水	三役会・理事会
23	祝		23	祝	祝火	23	土	ブロック第5回理事会	23	祝	祝木
24	金		24	水		24	日	「健康いきいき運動教室」 県内3箇所同時開催	24	金	
25	土		25	木		25	月		25	土	「健康いきいき運動教室」 事前研修会
26	日		26	金	柔整スクール一般 第4回柔整政治フォーラ ム21in東京	26	火	健保連みやぎ情報交換会 包帯巻コンテストin東北柔専 新入会員面接1名	26	日	卒後研修開講式
27	月	政治資金規正法に関す る説明会	27	土		27	水	柔整スクール一般	27	月	
28	火	連絡袋発送	28	日	接骨医学会評議員会 接骨医学会通常総会	28	木	保険部会 新入会員面接(継承)1名	28	火	新入会員面接3名 協同組合検討会
29	水	送金	29	月		29	金	送金、連絡袋発送	29	水	
30	木	年末休暇↓4日迄	30	火	送金、連絡袋発送 J A 共済連情報交換会	30	土	「柔道整復学」 構築研究委員会	30	木	送金、連絡袋発送
31	金					31	日				

宮城県「柔道整復学」構築学会 賛助会員

株式会社 エス・エス・ビー

株式会社 カナケン

株式会社 グローバー

日本プロジェクト 株式会社

株式会社 メディカルプランニング

燦ケアサービス 株式会社

株式会社 パールシャープ仙台

マクターエンジニアリング 株式会社

株式会社 エフ・アイ・エル

ダイヤ工業 株式会社

朝日電子東北販売 株式会社

宮城県「柔道整復学」構築学会の活動をご理解頂き、学会を支えて頂く賛助会員各社でございます。

宮城県「柔道整復学」構築学会は、会員の皆様が、レセプトシステム・超音波診断装置・医療機器・衛生材料・医薬品のご用命の際には、宮城県「柔道整復学」構築学会として、賛助会員各社を会員の皆様に推奨致します。

宮城県「柔道整復学」構築学会推奨

レセコン・超音波観察装置のご用命は、安心と信頼のブランド、SSBへ
**柔整業界トップのシェアと知名度を誇る実績、
 全国に9,000件のユーザーを持つ商品力と信頼!**

柔道整復師向け事務管理システム

三四郎くんX3

Windows XP/Vista^{2bit}/7^{32bit}対応



面倒な保険請求業務も、三四郎ならラクラク簡単!

オプションで三四郎くんがさら便利に!

保険証OCR

専用スキャナーで保険証の読み取りが可能です。

THE・青色申告

三四郎くんのデータが移動可能な青色申告ソフトです。



オステオトロンIV

超音波骨折治療器

先進医療適用の
超音波骨折治療器(LIPUS)！
ACアダプターからの起動で
利便性がさらにアップ!

先進医療適用!

超音波観察装置ラインナップ

日立メディコ
MyLab Five

プレミアムクラスに迫る描出力!
複数の高周波リニアプロニブも選択可能な
運動器観察に場所を選ばない
MyLabシリーズの最新機種!



バッテリー搭載で
往診に最適!

新登場!!

※バッテリー駆動時間については、
営業にお問い合わせ下さい。



MEDISON
SONOACE PICO

コンパクトボディに
クラウドフラ搭載



本多電子
HS-2100

本多電子初の
デジタル機、新登場!



MEDISON
SONOACE X6

新開発12MHzロープを採用!

15インチカラー液晶
モニター搭載!

※その他、様々な機種を取り揃えております。

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

仙台営業所 〒984-0015宮城県仙台市若林区卸町5-2-10卸町斎喜ビル301号
Tel. 022-236-7211 Fax.022-236-7212

本社:つくば 営業所:東京、札幌、長野、北陸、名古屋、関西、中国四国、福岡、鹿児島

弊社ホームページで各機種のサンプル画像を
動画で配信中です。是非一度ご覧下さい。

業界最新情報はこちらから!
<http://www.sanshiro-net.co.jp/>

パルス (低周波治療器)

Lasper-A

ラスパーエース Version-2

進化する波 ラスパーウェーブ

それは、ソフトな当たりでしっかりした刺激を確実に伝える理想の波形です。



設定周波数

微妙な治療の周波数帯を完全カバーした24段階オートリリーススイッチ (電子音表示)

No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
周波数	0.1	0.3	0.5	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5
No	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
周波数	2	2.5	3	5	7	10	15	20	30	50	75	100

*頻繁に使用する周波数を記憶しています。*0.1Hzでピーク音ビビ(警告音)を設定しました。

最大出力電圧をアップ

経皮電極用(高)モードは最大42Vp-pから48Vp-pにパワーをアップ。経皮通電の物足りなさを幾分解消させました。

ラスパーウェーブ

チャンネル間の干渉がない。

治療時間を液晶で表示。

電子音で操作を確認。

携帯に便利な軽量設計。

ラスパーエース バージョン2

KE-115 **47,250円** (本体価格 45,000円)

(クラスII/特管) 認証番号219ALBZX00005000

仕様

- 出力チャンネル数 4チャンネル
- 定格電圧 DC7.5V (単2形乾電池×5本)
- 最大出力電圧 48Vp-p
- 最大出力電流 3.4mA (500Ω 負荷時)
- 出力周波数 連続モード 0.1Hz~100Hz
間欠モード 3.0Hz~100Hz
- ミックスモード 3&10Hz、3&15Hz、3&30Hz、3&50Hz
- 治療タイム 5、10、15、20、25、30分
- 安全装置 ゼロスタート方式、出力レベルインターロック
- 寸法 H88×W235×D165±5mm
- 重量 570g (電池除く)

本体及び付属品

- 1. 本体.....1台
- 2. 新通電コード4色組 1組
- 3. 粘着導子 (TRS-2822) 1袋6コ入.....2袋
- 4. 単2形乾電池.....5本
- 5. 取扱説明書.....1冊
- 6. 添付文書.....1枚
- 7. 保証書.....1部
- 8. 保証登録書.....1部



- 粘着導子 (TRS-2822) 1袋6コ入 KE-116A **945円** (本体価格 900円)
- 新通電コード4色組 KE-116D **6,300円** (本体価格 6,000円)
- 新通電コード1本 KE-116E **1,680円** (本体価格 1,600円)

細胞に働きかける

Bio Kanax

マイクロカレント
微弱電流

バイオカナックス

バイオカナックスは、人間が本来持っている自己回復能力を助けることで、静止細胞を活性化し、筋肉を調整、回復、改善させます。

バイオカナックス

KE-525 **892,500円**
(本体価格 850,000円)

- 独自の4極干渉通電方式
- 痛みを、筋肉系・神経系に分けて治療します。
- 部位を選べば、プログラム治療ができます。
- ワンタッチ選択方式採用により、治療モードは簡単に選べます。
- ディスプレイで、治療状況を把握することができます。

プロの要求に応えるプログラム機能搭載

バイオカナックスは生理学的な最新情報にもとづいて、複数の大学医学部を始め、数多くの専門医の研究と協力によって開発された、小型マイクロアンペア治療器です。治療に最適なプログラムと、正確なマイクロアンペアがインプットされており、完璧にコンピュータで制御されています。そのため治療効果が出やすく、効果も長時間持続します。



仕様

- 定格電圧: DC9V 単一型電池 (1.5V) ×6
- 消費電流: 40mA、出力電流: 28μA~500μA
- 出力電圧: 14mV (500Ω 負荷) MAX=35V
- 出力周波数: 0.1Hz~500Hz、出力系統: 2チャンネル
- 外形寸法: H132×W320×D250mm
- 本体重量: 2.3kg
- (クラスII/特管) 医療用具承認番号21200BZZ00333000

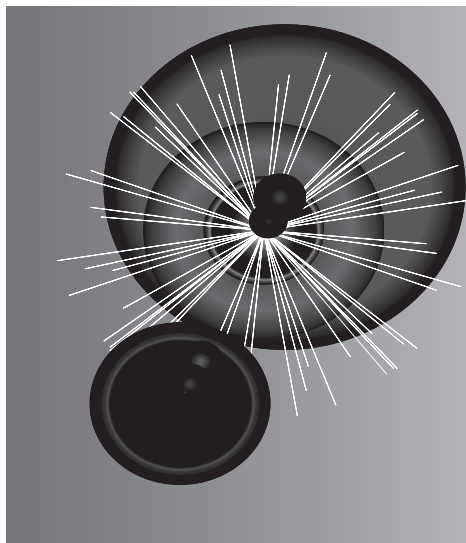
総発売元 **株式会社 カナケン**
本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
TEL_045-901-5471代 FAX_045-902-9262
http://www.e-kenkou.jp/ E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所: TEL_06-6935-3016代 FAX_06-6935-3017
新潟営業所: TEL_025-286-0521代 FAX_025-286-8870
福島営業所: TEL_024-961-7211代 FAX_024-961-7221
仙台出張所: TEL_022-287-6273代 FAX_022-287-6218
千葉出張所: TEL_043-286-6466代 FAX_043-286-6366

高電子水が身体をケア

BODY ボディ ライト クリーム LIGHT CREAM

硬くなった筋肉を素早くやわらげる



治療後のケア
肉体疲労の回復
筋肉疲労の回復
筋運動の向上
怪我の予防
肩こり・腰痛



ボディ ライト クリーム 50g

水、グリセリンホホバ種子油、BG、ステアリン酸、ステアロイルグルタミン酸Na
ペイタン、ミツロウ、ミスチン酸、香料、メチルパラベン、(アクリル酸/アクリル
酸アルキル(C-10-30))コポリマー、グリチルリチン酸2K、キサンタンガム、
プロピルパラベン、酢酸トコフェロール、水酸化K、ヒアルロン酸Na

定価¥3,600(税別)




GROWBER
株式会社 グローバー

〒981-8003
仙台市泉区南光台5丁目12-26
TEL022-728-9187
FAX022-728-9188
フリーダイヤル0120-05-9187

開業・機械入替の予算で
お困りの方は、ご連絡下さい！



総合医療商社

 **日本プロジェクト株式会社**

本 社

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町2-11-15
TEL 027-253-5818 FAX 027-253-5817

仙台営業所

〒984-0838 宮城県仙台市若林区上飯田2-4-6
TEL 022-282-0944 FAX 022-282-0972

I 接骨院・鍼灸院を専門に開業・総合プロデュース

- ①物件・インテリア・内装・リースに関する提案
- ②開業資金ゼロからスタート出来ます
- ③オープン後の集客までていねいにアドバイス致します
- ④衛生材料・医薬品・医療機器卸
- ⑤看板・内装・床・カーテン工事・シール 格安！

II セミナー・勉強会開催

- ①機械・材料・エステ・リラクゼーション
事業資金(事業計画書) 勉強会
- ②接骨院・鍼灸院 開業準備勉強会
- ③保険請求勉強会
- ④融資コンサルセミナー(資金調達のポイントを詳しく説明致します)

III 経営コンサルタント・イベント事業

- ①プロ営業マン養成(ブログにて詳しく説明！)
- ②企業とのタイアップセミナー提案
- ③経営セミナー(繁盛院・接客・・・)
- ④売上改善計画・リスク支援・各種助成金の提案
- ⑤集客イベント用機器レンタル
インボディ(体成分測定)・ボディチェッカー(血管年齢・自律神経)・VTSTレーニングシステム(動体視力)・肺活量測定・・・ その他

IV 接骨院レセプト事業

- ①メディカルレセプトシステム「Ver5.0」
安心！確実！格安！
価格50万円(ソフト) 5年リース 月々約1万円
リース終了後、年2万円で保守メンテ。ソフトの買い替え必要無し！

V 損害保険代理店事業

- ①交通事故勉強会
- ②傷害保険勉強会
- ③適正で合理的な保険設計の提案(提携FP)
- ④個人事業・法人事業の保険設計のアドバイス(提携FP)
- ⑤患者様への保険セミナーの提案
- ⑥自動車保険・傷害保険・火災保険・年金保険・・・各種保険の提案

MEDICAL

株式会社メディカルプランニング
株式会社医愛会[直営・出資・レンタル業務]
〒981-1222
宮城県名取市上余田字千刈田472
TEL022-382-9768 FAX382-9769

【医愛会グループ直営院】

・秋保鍼灸整骨院
・なとり鍼灸接骨院
・メディカルフィットネスクラブ
見学いつでもOK！
・医愛会接骨塾 毎月開催(無料)

URL <http://www.medical-planning.co.jp/>

介護は、サンケアサービスにご相談ください！

ケアプラン

介護に対する相談・サービスへの支援・ケアプラン作成など
介護支援専門員(ケアマネジャー)がお手伝いいたします。

「介護」に悩んでいませんか？



一人で悩まずお気軽に
ご相談ください。

- もっと元気になるために定期的にリハビリをしたい!!
- 自宅でお風呂に入りたいのでヘルパーさんに手伝ってほしい!!
- ベッド・車いすなどの福祉用品をレンタルしたい!!

相談は無料です

居宅介護支援事業所 **サンケアプランセンター**

フリーコール **0120-975-539**

ヘルパーサービス

「まごころを大切に」人にやさしいサービスをお届けします。

訪問介護はサンケアサービスにお任せください
(介護保険外サービスも承ります)

生活支援



身体介護



訪問介護事業所 **サンケアサービス**

フリーコール **0120-294-392**

グループホーム・デイサービス・ショートステイ

グループホーム



- 拘束のない家庭的な暮らしをしながら、自分の持てる力を発揮できるようにスタッフが援助いたします。

デイサービス

- おいしい食事・お風呂・笑顔の絶えないレクリエーションなど皆で楽しく過ごしております。

ショートステイ

- 一時的な旅行やご家庭の事情で、介護にお困りの場合にはご相談ください。



小規模多機能型高齢者施設 **サンすまいるしかま**

0229-66-1250

平成22年9月1日新施設オープン！！

黒川郡大衡村に
新施設「サンすまいるおおひら」が
開設いたしました。

グループホーム・デイサービス・ショートステイ **サンすまいるおおひら**

グループホーム **022-739-7543**

デイ・ショート **022-739-7541**

燦ケアサービス株式会社

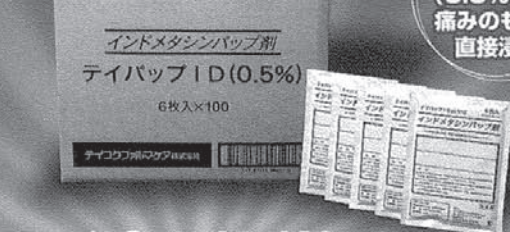
〒981-0912 仙台市青葉区堤町1丁目7-30 ザ・キャッスル北仙台1階
TEL022-342-1501 FAX022-272-0821 <http://www.suncare-s.jp>

外用非ステロイド性消炎鎮痛剤

インドメタシン含有製剤 ラインアップ

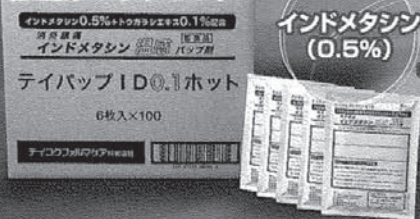
打撲や肩こりなどが起こると、体内にプロスタグランジン類という「炎症反応増強物質」が発生し、痛みを何倍にも増幅します。インドメタシンの仕事は、プロスタグランジンなどの「炎症反応増強物質」の発生を抑え痛みを緩和します。

ティパップID(0.5%) (冷感シップタイプ)



有効成分
インドメタシン
(0.5%)配合
痛みのもとに
直接浸透

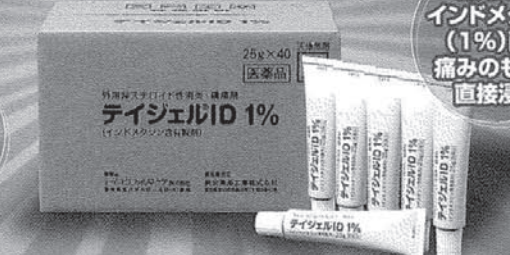
ティパップID0.1ホット (温感シップタイプ)



インドメタシン
(0.5%)

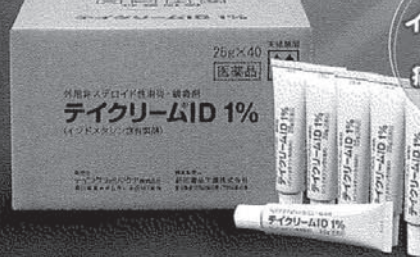
+ トウガラシ
エキス
(0.1%)

ティジェルID1%



有効成分
インドメタシン
(1%)配合
痛みのもとに
直接浸透

ティクリームID1%



有効成分
インドメタシン
(1%)配合
痛みのもとに
直接浸透

ティプラスターID (プラスタータイプ)



有効成分
インドメタシン
(3.75%)配合
痛みのもとに
直接浸透

インドメタシン含有製剤は「第2類医薬品」に分類されます。

インドメタシンの使い分け

- 急性期の炎症が強い患者さん向け
 - ①ティパップID(水分の含有が多く、冷却効果が強い)
 - ②ティジェルID1%(エタノール含有で、清涼感が強い)
- 慢性化した炎症の患者さん向け
 - ①ティパップID0.1ホット
(トウガラシエキス含有で血行を良くする)
 - ②ティクリームID1%(伸びの良い基材使用)

〈お問い合わせ先〉

株式会社 パールシャープ仙台

〒983-0838

仙台市宮城野区二の森12番52号

電話番号 022-291-2366

PHARMACARE®
パールシャープ

帝國製薬グループ

テイコクファルマケア株式会社
香川県東かがわ市三本松567番地

www.teikoku-pc.co.jp

治療室（リハビリ）が変わります・・・ 実感できる高周波治療器の治療効果！！

治療後に患者さんの笑顔と感謝の言葉があります！

＜深部に浸透する消炎鎮痛効果＞

深部まで到達する高周波（3万Hz～1万Hz）を利用して
おります。痛みを早期に解消：腰痛、膝痛、むち打ち
症、ぎっくり腰、坐骨神経痛

＜心地よいリラクゼーションで＞

筋の緊張緩和：肩こり、高血圧、四十肩・五十肩
眼精疲労、不眠症、頸肩腕症候群

＜スポーツ後遺症の治療に＞

捻挫、打撲、肉離れ、筋・靭帯損傷、筋肉疲労

＜メタボリック治療に＞

楽な運動（EMS刺激）で脂肪の燃焼を支援！
末梢循環改善で美容（皮膚）と痩身を支援！

デモ受付中

安心・安全なインストラクション（指導）付き
デモンストレーションを実施中です。

干渉電流型治療器 ハイパーモールサミットエクサ



カラー液晶タッチパネル採用
「高周波干渉型治療装置」誕生！



マクターエンジニアリング株式会社

TEL 0276-40-2480 FAX 0276-40-2481

URL <http://www.mdec.co.jp>

E-mail info@mdec.co.jp

貴院の担当営業所 **マクターエンジニアリング仙台営業所**

〒981-0136宮城県宮城郡利府町皆の丘10-1

TEL 022-767-6680 FAX 022-767-6681



高い治療満足度と超音波やレーザーに匹敵する治療効果を兼備！

酸素で治療が変わる！ 手技の効果を最大限に！

なぜ治療に酸素？

筋肉や靭帯の損傷・骨折などは 炎症期・修復期・再生期を経て自然に治癒していきます。

我々は 酸素が大量に必要な炎症期・修復期に十分な酸素を患部に送り込むことで怪我の治りが早くなると考えます。

血中酸素量の増加によってもたらされる効果

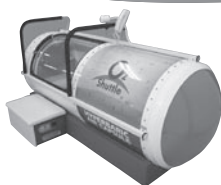
怪我や炎症の修復期間短縮

疲労物質の乳酸を分解

「**損傷した細胞組織の酸素不足**」を解消!!
多量の酸素供給による細胞の活性化が手技の効果を高める!!

さらに手技の効果を高める「高気圧酸素機器」

高気圧 + 濃縮酸素
(最大1.3気圧) (最大酸素濃度50%)



● O2 shuttle 1人用
(Air Technologies)



● 高気圧キャビン 多人数用
2100-1.3ATA (SHENPIX)

酸素濃縮器
AJ-300



価格：399,000円（税込）

ヘンリーの法則^(※1)を応用した高気圧酸素機器は体内に溶解型酸素^(※2)を増やし、怪我の修復期間を短縮します。

※1 ヘンリーの法則……一定温度で一定量の液体に溶ける気体の質量は、圧力に比例するという法則。

※2 溶解型酸素……ヘモグロビンと結合していない酸素。血液や体液に直接溶け込むため毛細血管を通りやすい。

酸素濃縮器から高気圧酸素機器まで
株式会社 エフ・アイ・エル

仙台OFFICE

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-1-24-4
(TEL)022-265-5706 (FAX)022-265-5707

東京OFFICE

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-7-26-708
(TEL)03-5338-6686 (FAX)03-5338-6687

高度管理医療機器等販売業
許可番号 第M 10963号

<http://www.fil.co.jp>

より良い医療環境を支援する

ダイヤ工業の直販システム

1 専門性に優れた3,300種以上の豊富な商品！

ダイヤ工業オススメ商品

腰 プロハード



膝 ウォークアップニー



足首 アンクルガーメント



首 ソフト頸椎カラー



肘 ハイパフォーマンス
プレミアムエルボー



肩 E-potision:KATA



大腿 GT サイクロス



手首 ハイパフォーマンス
リスト



他にも多種・多彩な商品を取り扱っています。詳しくはダイヤメディカルカタログをご覧ください。

2 ご注文は24時間・365日いつでも受付OK！

電話・FAX・インターネット・メールからいつでもご注文いただけます。

月曜～金曜
9:00～18:00は
コミュニケーターが
直接承ります。



3 翌日発送OKのスピーディーな配送！

10,500円(税込)以上ご購入で全国どこでも送料無料でお届けします。(※一部例外がございます)

4 大変お得なポイント制を導入！

500ポイント単位で割引金額としてご利用できます。(500ポイントで500円割引利用が可能となります)

ダイヤ工業オリジナル商品 ▶ 100円ごとに2ポイント

5 お支払い方法は多数ご用意！

代金引換



コンビニ
&
郵便振込



銀行口座振込



クレジット



さらに インターネットからのご注文なら
全商品2%割引!!

インターネットからのご注文はあらかじめご登録
(無料)が必要となります

ご登録がまだの方はコチラ



<http://www.daiyak.co.jp>

2010年度版ダイヤ メディカルカタログ

お手元にない方は
下記までご請求く
ださい。無料で発
送させていただきます



先生用：A4 / カラー / 全210頁
患者用：A4 / カラー / 全138頁

ご注文
お問い合わせは
こちら

ダイヤ工業株式会社

〒701-0203 岡山市南区古新田1117-1
<http://www.daiyak.co.jp> E-mail: info@daiyak.co.jp



0120-01-1245

フリーダイヤル

■お電話でのお申し込みは24時間受付 / 月～金曜
9:00～18:00はオペレーターが承ります



0120-02-1246

フリーファックス

■FAXでのお申し込みは24時間受付(年中無休)
※お電話のおかけ間違いには充分にご注意ください

新型腰痛治療専用マシン

LSWINGTRAC

腰部牽引スイング

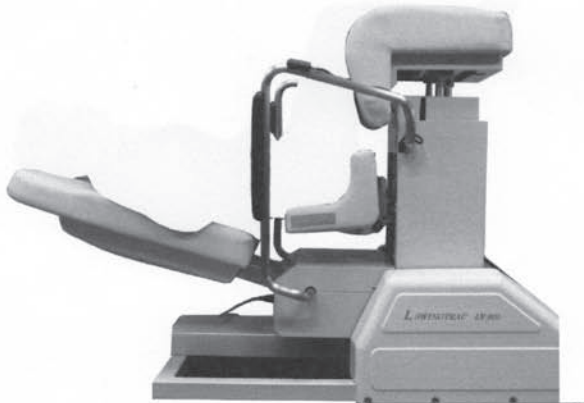
LY905 動作パターン

- ・ 静止モード 90° ~ 90°
- ・ スイングモード
- ・ アップダウンモード
- ・ ジャイロモード

90° / 90° 牽引は

腰椎前弯の消失、椎間孔の拡張、椎間板の内圧を減少。

椎間側屈や、骨盤側方傾斜、脊柱起立筋の緊張緩和、大腰筋緊張緩和、骨盤のゆがみの補正等の改善



90° / 90° 姿勢で十分な腰椎前弯を矯正でき、さらに臀部を上げることによって腰椎後背部の牽引をすることができます。



スイングすることによって脊柱起立筋など脊柱、腸骨周辺部の筋群の緊張を解き、脊柱両側の筋群のバランスを取ることができます。

朝日電子東北販売株式会社

宮城県仙台市土樋98番地

TEL 022-227-7632 FAX 022-267-6225

宮城県「柔道整復学」構築学会 投稿・発表規定

2008年(平成20年)11月8日制定

1. 投稿・発表について

本学会への投稿及び発表は、原則として宮城県「柔道整復学」構築学会の会員に限るが、特に本会に寄与する論文と判断され、本会の会員が1名以上の共著者となっていれば会員外の投稿及び発表も受理します。

以下の6つのポイント(約束事、常識)をふまえて、しかも積極的に、気軽にどうぞ公にしてください。

1997年(平成9年)、第6回日本柔道整復接骨医学会総会時の、金城 孝治会長の講演にありました言葉、「職域拡大には・・・医療知識と技術の向上によってのみ可能である」は、今こそむしろ大切かと思えます。

2. ケースレポートの仕方

- ① ケースレポートをする意義は：
 - i) 非常にめずらしい(レアrare)疾患の場合
 - ii) めずらしい疾患ではないが、特異な経過・転帰をたどったケース
 - iii) 治療・施術への反応が独特であったケース
 - iv) 新治療法・技術の開発・試行・実験治療を行ってみた場合の効果
 - v) 非常に、取り扱いや施術・治療・リハビリに苦慮したケース
- ② どこか誰であるかが推定できそうな表現は絶対不可(個人情報保護)です。
症例1、症例2などとします。
- ③ この場合も、症例のデータ(写真など)について、自分(達)のものでない場合には、借用先を明記して下さい。

3. データのまとめ方

- ① X線、MRI、その他全てのデータについて、自分(達)が採取したものでない場合には、借用先を明記して下さい。(著作権の問題)
- ② データの計数が1ケタ(5例、8例など)の場合に、安易に平均値(代表値の1つ)を出しますと片寄った値になることがあります。その場合には中央値の方が妥当です。
- ③ 各症例について、誰であるか見当がつきそうな表現はなさないように(個人情報保護)して下さい。
表記は、例えば症例1、症例YZなど。

4. 発表要旨(抄録)の書き方

- ① 5W1H (when いつ、where どこで、who 誰が、what 何を、why どんな目的で、how どのように)が分かるように書いて下さい。
- ② <目的><方法><結果><考察><結論>の順に、要領よく短くまとめます。<結果>には、得られた事実のみを書きます。
- ③ 文章は全て「～であった」「～となった」の、である調、過去形となります。

- ④ 発表者としての主語を入れる必要がある場合には、「われわれは～」「演者らは～」などと書きます。
- ⑤ 原稿は、パソコンのワープロソフトなどで作成し、A4版用紙に横書きとします。手書原稿は採用しません。

5. 執筆要綱

投稿論文の種類と内容説明

- 原著論文 : 新規かつオリジナルであることが構築研究委員会において認められたものです。
内容が新しい情報、理論の提示を通して独創性を主張できるものです。
明確な研究結果として一定の結論が得られたものです。
- 研究報告 : 独創性を問うものではないが、特に柔道整復分野において有用、かつ意義があるものです。
- 症例報告 : 症例の臨床経験に基づいた研究をおこなって考察が得られたものです。
- 研究資料 : 柔道整復、あるいはそれに関連した資料を主とした情報を提示したものです。
- 短 報 : 内容は原著に近いが短く結論の速報として書いたものです。
- 治療技術 : 客観的情報を示し、オリジナル性の高いものです。
- そ の 他 : 柔道整復に関する多方面からの記事を含み、会員の質的向上に貢献できるものです。

6. 論文の構成

- 表 題 : 内容を具体的に表し、かつ簡潔な表現とします。
用語には、キーワードを含むように工夫して下さい。
- 著 者 名 : 著者は本研究に寄与するところの大きい人のみとします。
研究の協力者は謝辞の中で記載して下さい。
- 要 旨 : 目的、方法、結果、結論を簡潔に記載して下さい。
- キーワード : 主に主題および要旨から選び、論文の内容を最も適切に表す言葉とします。
- 本 文 : 1) はじめに(序文、まえがき、緒言)
本研究の背景、経緯、意義などを述べる導入部分。
これまでの研究との関連性を記載します。
- 2) 対象および方法
用いた理論、条件、材料、方法、手順などを記載します。
特に、方法は関連研究者が追試できる内容とします。
- 3) 結果
実験結果、データ紹介、明らかとなった関連性、観察結果、効果などを記載します。
- 4) 考察
結果の分析と検討、結果の比較と評価、問題提起、今後の課題、示唆などを記載します。
- 5) 結論(まとめ、結語)
本研究の結果内容を簡潔に記載します。
- 図・写真・表 : 本文に示した順に掲載し、その図表の番号や説明は図では下に、表では上につけて下さい。
- そ の 他 : 原稿には一連のページ数を記載して下さい。

7. 発表の仕方

- ① パワーポイント、スライドなど、視聴覚メディアをうまくお使い下さい。
- ② 発表時間の厳守
例) 8分間→400字詰原稿用紙8～9枚
10分間→400字詰原稿用紙10～11枚です。
- ③ 慣れていない方は、必ず発表用の下書き原稿を②に合わせて書くことをお勧めします。ルーズに進めると、必ず結論へ行かない前に終わってしまいます。
- ④ ここでも5W1Hを要領よく入れて下さい。

8. 提出

発表原稿、発表時使用データの提出は、所定の期日までに刷り上り（プリント）1部に、原稿のファイルを書き込んだ電子媒体（フロッピーディスク、CD-R、USBなど）を添えて、事務局宛に送付して下さい。又は、E-mailで事務局宛にファイルを直送して頂いても構いません。但し、使用ソフトやファイル形式については、事前に受理可能かどうか事務局に確認して下さい。投稿原稿、発表時使用データ及び記録媒体は返却しません。

9. 校正

校正は著者が責任を持って行い、校正後の原稿、データを投稿して下さい。

10. 送付先

「学会誌原稿、発表データ」と朱書して、下記に送付下さい。

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉二丁目9番8号
社団法人宮城県柔道整復師会 内
宮城県「柔道整復学」構築研究委員会 事務局
TEL：022-262-9181 FAX：022-262-4181
E-mail：mjs@mjs.or.jp

訃報



紺野 洋一郎 会員

(平成22年10月20日没)

入会年月日 昭和58年10月26日

役員歴

平成7～8年 企画広報部員

平成13～16年 理事 企画広報部長

平成17年 地域代表 大崎地域



長年の当会への

多大なる

ご尽力に対し

心より感謝し

悲しいお別れに際し

謹んで

お悔やみ申し上げます

ご冥福を

お祈り申し上げます

募

集

—— 意見・提言・趣味 ——

— 考え、思いつき、感想、提案、会員生の声 —

あなたのご意見をお聞かせください。

- 意見を出さず、体制に追随してはいませんか。
- 意見を言わず、諦めてはいませんか。宮城県柔道整復師会は、あなたの社団です。
- 誰かがやるだろう、誰かが切り開いてくれると思っていないませんか。
- 一人の意見が、大きな舵取りになることもあります。
あなたは、(社)宮城県柔道整復師会の会員です。
- どんなことでも結構です、あなたの意見、希望、疑問、情報、なんでもお知らせください。

○投稿 ○電話 ○FAX ○インタビューにうかがいます。

どんな方法でも結構です、一歩前へ！

編／集／後／記

ここ数年、年末の広報誌を発刊し終えると「今年も終わりだなあ」と実感するようになりました。きつとこれが私にとっての年末行事ならぬ年の瀬の風物詩になってしまったのかも知れません。

さて風物詩とえば、例年この時期になると「今年の漢字」が発表されますが、今年はご周知の通り「暑」に決まりました。財団法人日本漢字能力検定協会が全国から募集、最多票の漢字が「今年の漢字」として選出されるそうですから、今年の猛暑が日本国中の人々にいかに強いインパクトを与えたのかが伺い知れる一文字です。

その「暑」について、以前どこかで学んだ「三〇度の話」を思い出しました。同じ三〇度でも水のほうが空気に比べて熱伝導率が高いため、体温より低い三〇度のお風呂に入ると体温が熱を奪われ肌温が低下

してしまうのに対し、気温の三〇度は三六度の体温を保ち続けるだけでなく二〇度代の気温から上昇したことも感覚に影響を与えることから、私達にとってお風呂の三〇度はかなりぬるく感じてしまい、気温の三〇度は猛暑日に感じてしまうようです。絶対的な数値下にあっても、人間はつくづく相対的な生き物であると考えさせられた話でした。

新しい年も私達の業界にとって目を見張るような好転材料は期待できないのかも知れませんが、先述のごとく私達が「暑く」も「ぬるく」も感じてしまう生き物なのであれば、新たな好転材料を求める前に、現状に対する居心地を工夫してみる、捉え方を変えてみることで、「暑く」も「ぬるく」もなれるのではないかと…。

来年が私達会員全員にとりまして良い一年となりますよう、さらには良い一年と感じて過ごすことができますよう、ご祈念申し上げ編集後記とさせていただきます。

宮整広報 編集部

社団法人 宮城県柔道整復師会

宮 整 広 報 No.88

平成22年12月31日

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉二丁目9番8号

TEL 022(262)9181 FAX 022(262)4181

Home Page <http://www.mjs.or.jp>

発行者 会長 豊嶋良一
編集 広報部担当理事 亀井 啓 目時 誠
 広報Working Group主任 庄子和良
委員 佐藤敬一 平山 修 千葉勝弘

印刷所 (資) 芳賀美術印刷
〒980-0003
宮城県仙台市青葉区小田原七丁目7番13号
TEL 022(222)4225(代) FAX 022(222)4228